

CONTENTS No.31	・一人ひとりに届く学びの場を 2	・教育委員会情報ネット・ 24	・市からのお知らせ・ 32
	・まちの話題・ 8	・市民の広場・ 28	・暮らしのカレンダー 40



一人ひとりに届く学びの場を！



一人ひとりに細やかな指導を行っています

自らの学びを

「複式学級になると、2つの学年が一緒に学ぶため、別々の内容を学ぶときには、片方は自分たちで学習することとなります。」

「学び」とは、いずれ自問自答の中で身につけていくわけですから、小学校の時代に自ら学ぶ力が付くことは、決してマイナスではなく、中学校・高等学校まで生きて働く力になっていくものです。

もし、中学生になって「分かりません」「教えてください」という発言が複式学級経験者から多く出るとしたら、小学校での複式学級の在り方を見直すことも大切になってきますが、現在のところそのような声は届いていません。

複式学級をもつ学校では、一人ひとりに応じたきめ細かい指導やＩＣ



田之浦小学校では毎週月曜日は「校長先生と遊ぶ日」です。野球やドッジボールのほか昔の遊びなどを子どもたちは楽しめます

T活用の授業、複式の学校が1つの学校に集まって行う集合学習等、様々な工夫をして、一人ひとりの力を伸ばす努力をしています。

市教育委員会では、複式学級への補助教員の配置や特認校制度の活用、さらには、授業力アップの研修等、側面から支えていきます。

他人とのかかわり

市内の学校では、保育園から中学校まで、10年以上一緒にいう子どもたちもいます。小規模校の子どもたちが、どうしても不足することが、多様な人とのかわりです。

人は一人では生きていきません。生涯にわたって、自分以外の多くの人々とのかわりの中で生きていきます。毎日の学校生活で人とのかわり、社会に出たとき、一番大きな力の一つとなります。

小規模校の悩みは、その「他人とのかかわり」が希薄になりがちなことです。しかし、小規模校ゆえのフットワークの軽さから、様々な人とのかわり体験を計画することにより、その希薄さをカバーすることは可能になってきます。

例えば、地域の方々がほとんど参加する運動会や学習発表会等日常の学習における老人クラブや各種団体との交流、近隣の小規模校が集まり学習したり、修学旅行等にでかけたりますなどは、貴重な体験活動です。



小規模校の魅力と課題

外で遊ばなくなった子どもたち

「今日は神社で遊ぶ」「広場に4時ね」と、学校での勉強も上の空で、帰ってからの遊びの計画に熱中していた昭和のあの日。あれから数十年が過ぎ、平成20年7月。学校訪問で訪れた小学校の児童に「今日、帰ったら何して遊ぶの」と尋ねると「テレビかな」との回答。

詳しく聞くと、帰ってからは家の近くに友だちがいなくて、学校の昼休みしか遊ばないという4年生の返事でした。

21世紀に入り、少子・高齢化に拍車がかかり、志布志市でも、小・中学校25校（休校1校）の子どもたちが約3千人を割り込みました。

現在、小学校17校のうち、6校が複式学級（2学年以上の学年で学級編制）を有することになり、今後増えていく傾向にあります。市教育委員会では、複式学級をはじめ、小規模校の活性化、充実等がますます重要な施策の一つとなっています。

今回は、田之浦小学校を通じて本市の小規模校の特色ある教育活動を紹介し、学校・地域の努力にスポットを当てるとともに、今後の小規模校の在り方について紹介します。



地域も一体となった運動会

今後の取り組みについて

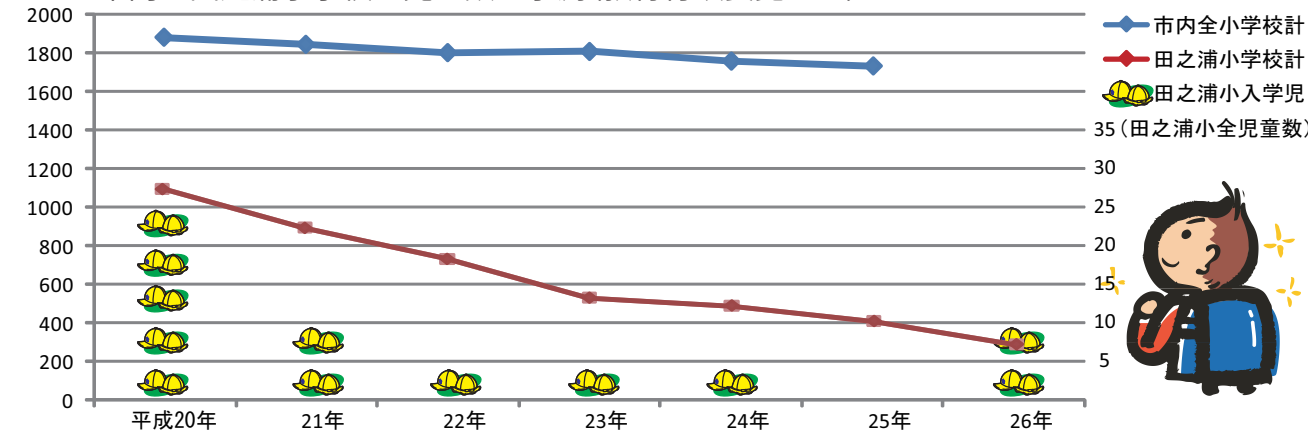
未曾有の被害をもたらした中国・四川省の大地震の発生後、我が国において、学校の耐震化の話題が盛んに出てくるようになりました。

市教育委員会では、国の支援策を活用しながら、緊急度の高いものからその対策を急いでいきます。

平成19年1月に立ち上げました「学校の規模・配置のあり方検討委員会」においても、今後の市内の学校のあり方について、様々な意見が出され、検討が進められています。

本市の学校の数や配置を、どのようにすべきかについては、課題も多くありますが、本市のすべての子どもたちの心の教育や学力向上などについて、学校・保護者・地域と連携・協力して、市教育委員会を中心に様々な努力を重ねていきます。

市内と田之浦小学校の児童数の予測(教育行政要覧より)



神楽を奉納する子どもたち

ふる里を教材に

学校の規模にかかわらず、市内の各小学校では、地域の特色ある自然や伝統・文化等を積極的に学校行事や学習活動に取り入れています。

田之浦小学校では、地域の伝統行事「だこ祭り」の串やだんごづくり全校で取り組んでいます。また、子ども神楽保存会の指導のもと、地域に伝わる神楽を奉納しています。

これらの活動は、地域に根ざした活動により、実感を伴う理解を子どもに促し、切実感をもって、知識や知恵として身に付けていくものです。

可能な限り地域に、現地に出かけ、ふる里の自然や文化を教育活動に生かすことを推奨していきます。

地域の力で学校の中庭の池を復活



田之浦小学校の中庭には、きれいな水がたっぷりとあふれる池があり、メダカの観察や学校行事で捕まえた魚を見ようと休み時間毎に子どもたちがやっています。

この池は、昭和38年卒業生が鹿児島県を形どったものを記念に作ったものです。

しかし、この池は長い年月が経ち、泥に埋もれて池の淵も一部崩れ、朽ちかけて子どもたちにも忘れられた存在になっていました。

今年4月に赴任してきた井手正博校長は、同校の同年卒業生で思い出の池を見て「せつかくの池、子どもたちに親しんでもらいたい」と、田之浦地区ふるさとづくり委員会の委員長で同級生の井久保修二さん等に「池を修理して、魚のすめる池にできないか」と相談しました。



「校舎の裏の山から水を引いてくれば」と井手校長は簡単に考えていましたが「どうせやるならしっかりと、井久保さん達とは同校から約1・2キロ離



ミステリーアドベンチャーで魚捕り

れた場所にある、以前は飲み水等に使われ、現在は眠っていた簡易水道の水源を確保しました。

休日を利用した工事には、同級生や後輩らがボランティアで次々集まりました。

水源地にはため池代わりの風呂おけを設置し、使用されていない水道管を掘り起こしたり、水道管をつなぐ作業が続きました。また、途中には15秒程のコンクリートの壁が立ちふさがりタガネで根気よく穴をあける作業を行い管を通しました。

延べ3日間かけた作業は5月11日に完了し、池にはきれいな水が注がれています。壊れた箇所もボランティアの手で補修されました。

現在は、休日に子どもたちがミステリーアドベンチャーで、学校の近くにある安楽川で捕まえたハエやカワムツ、ハゼ、カワエビ、カニが移され、池の住人となっています。

魅力いっぱい田之浦地区

「学校は地域の最後の砦」と話す井久保修二さん。以前あった営林署等の公共機関等がなくなり、過疎化が進んだと感じています。

井久保さんが小学生時代の昭和30年代には300人を超えていた児童も大変少なくなり、現在ではその人数も10分の1以下になってしまい、人数が少ないことが更に少人数になることに繋がらないか心配します。

「最近、小学校の中庭の池を修復してから学校をより身近に感じるようになった」と話し、池の水が出なくなったと連絡が来れば笑顔で学校に駆け付けます。



田之浦地区ふるさとづくり委員会
委員長
井久保修二さん(57歳)

「田之浦地区は、都城商業圏や志布志市街地も短時間で移動でき、緑も豊かです。住めば気に入ることとは間違いありません」と、ふるさとづくり委員会でも特徴ある魅力的な地域づくりに取り組んでいます。

子どもたちは地域の宝と、子ども神楽などを通して交流を行い地域全体で子どもたちを育てています。

自然と地域と一体になって

「今回の学校の池作りに、地域の方が数多く参加したことで、新しい田之浦小学校の方向性が見えてきました」と話す藤迫幹和さん。

学校でも、先生方が自然に学ぶことの大切さを子どもたちに教えてくれ、最近はずどもたちの目がキラキ



田之浦小学校PTA
会長
藤迫幹和さん(37歳)

ラと輝いているようです。昆虫を捕まえると、校長先生が標本に発見者の氏名を書いてくれるため、子どもたちの間では虫捕りが流行っており、休日は「虫捕り」に세가まれ、親子の交流も深まったようです。

今後は自治会で地域の方と協力してイカダを作り、子どもたちと川下りをするなど、田之浦でしかできない体験を子どもたちにさせようと計画中です。



田之浦小学校
井手正博校長先生

教育の原点を見つめて

新任当初から一貫してへき地の学校を希望し続けてきました。

「教職生活の全てをへき地教育に捧げることができたら・・・」という夢を持っています。それほど、私がへき地の学校にこだわったのは、一言で言うと「教育の原点」を常に求め続けていたように思います。

そして、出身校でもある田之浦小学校に今年赴任しました。現在の田之浦小学校の児童数は27人ですが、今後の入学者も少ないため、このままではいずれ廃校が休校の危機に陥ってしまうのではと心配しています。

学校は、地域の灯りで地域の存続の大切な要因で、学校がなくなれば、この地域に若い人が住まなくなると思います。そして、たった1人だけの入学では保護者が不安がり入学を躊躇するかもしれません。

確かに、住宅の問題などがありますが、魅力ある学校になれば、きっと入学児童も増えると思います。そのため、私の4つの取り組みを紹介します。

1つ目に、始業前に朝のかけ足を始めました。児童と一緒に校庭を走るのです。最初は1周も走れなかった子どもたちが、現在は4周走れるようになりました。

2つ目に、月曜日の昼休みに「校長と遊ぶ日」を設定しました。最初は集団でのゲーム等に消極的だった子どもたちも最近はたくましくなり、昔の遊びやドッジボール、野球などを楽しみにしています。

3つ目に、休日を利用した「ミステリーアドベンチャー」を企画しました。児童に故郷の自然を生かした様々な体験活動を経験させるため、魚釣りや虫取り等を年間を通じて体験させたいと思います。

4つ目に、昆虫採集です。田之浦の野山を駆け巡ることで自然と命を大切にすることを育みたいと思います。

皆さんが心配される複式学級についてもハンディではなく、一人ひとり目の行き届いた指導によりメリットも多いと思います。また自然体験が身近でできる環境があり、昼休みには子どもたちが虫取り網を持って一生懸命走り回っていますが、このようなことが子どもたちの創造力や知的好奇心をかき立てるのだと思います。

児童や保護者のアンケートを見ると「楽しい学校にしたい(児童)」「児童数が増えてほしい(保護者)」と様々な要望がありますが、これらを実現するためには職員や、児童、PTAはもちろんですが、地域の皆さんが心を一つにすることだと思います。学校とは、みんなの心が一つになり、同じ夢に向かって前進することだと思います。

原田小学校



授業をととした研修の充実

授業の進め方、学力のつく授業のあり方はどうあればよいか、教師も学びます。

保育園との合同研修

保育や指導についての情報交換を行い、保・小の連携を図っています。



学力向上への各学校の取組

志布志市内の各小・中学校では、学力向上に向けて様々な取組をしています。ここでは、数校の取組の様子をご紹介します。

志布志小学校



教育機器を活用した授業

パソコンやプロジェクター等を使って、分かりやすい授業を行っています。

きめ細やかな個別指導

優しく、分かるまできめ細やかな指導を行っています。



宇都中学校



確かな見届けを大切に授業

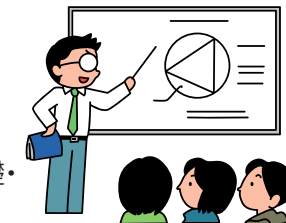
生徒の学力の実態をつかみ、個に応じた指導の充実を図っています。

習熟度別指導（英語科・数学科）

生徒一人ひとりの理解の程度に合わせて指導方法の工夫をしています。



中学校もつとがんばれ！ ～平成19年度「基礎・基本」定着度調査の結果～



平成20年1月、県内のすべての小学5年生、中学1年生、中学2年生を対象に、「基礎・基本」定着度調査が行われました。

下の表1は、志布志市の児童・生徒と鹿児島県全体の通過率（問題に対して正解した生徒の割合）を比較したものです。また、表2は、各教科の観点ごとの通過率を棒グラフで比較しています。

これらの表から分かることは、「基礎・基本」がほぼ定着している小学校に比べ、中学校では低くなっているということです。

表1 教科ごとの通過率（％）の比較

学年	分類	国語	社会	算数・数学	理科	英語
小5 (現小6)	県平均	70.8	77.7	79.1	76.1	
	志布志市平均	69.8	78.4	79.7	74.4	
中1 (現中2)	県平均	72.9	73.0	73.9	68.2	69.1
	志布志市平均	69.8	69.1	72.9	65.1	65.9
中2 (現中3)	県平均	81.7	72.4	68.8	57.4	59.0
	志布志市平均	78.3	65.5	60.1	50.4	49.4

表2-1 小学5年生（現小6）（％）

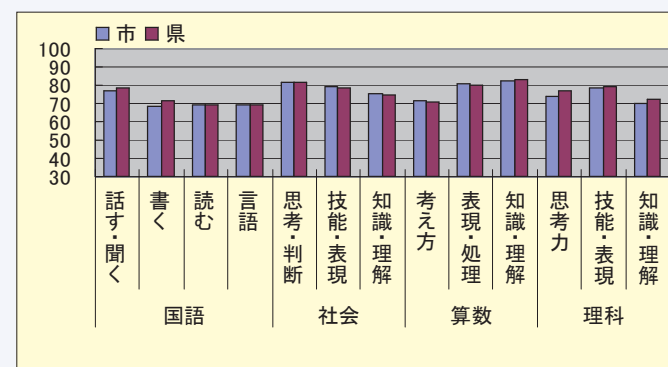


表2-2 中学1年生（現中2）（％）

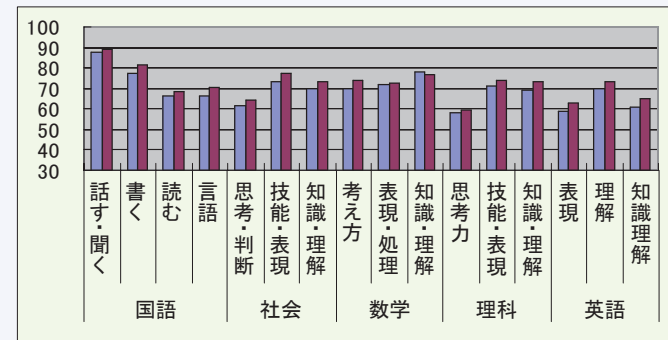
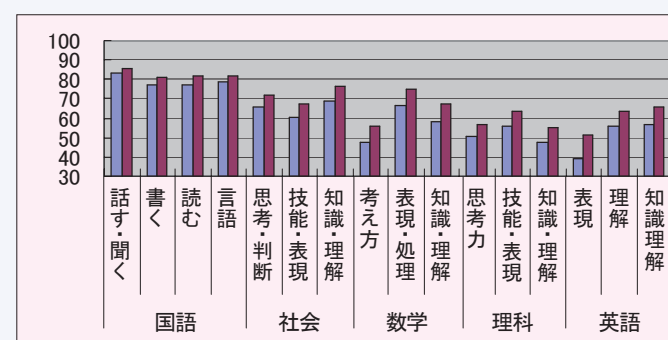


表2-3 中学2年生（現中3）（％）



※平均通過率とは、設問ごとの通過率（正答又は準正答を解答した生徒の割合）を教科全体で平均したものです。

問い合わせ先 志布志市教育委員会学校教育課 Tel 472-1111（内線320）

結果概要

①小学5年生

教科の通過率は、社会と算数において県平均より高い。国語と理科では、県平均よりわずかに低いです。

②中学1年生及び2年生

すべての教科において県の通過率を下回っています。特に、中学2年は、ほぼ全教科で大きく県平均を下回っています。また、両学年とも英語における落ち込みは著しく表現力と知識・理解面の低下が顕著に表れています。

学力向上のための具体策

①学校は

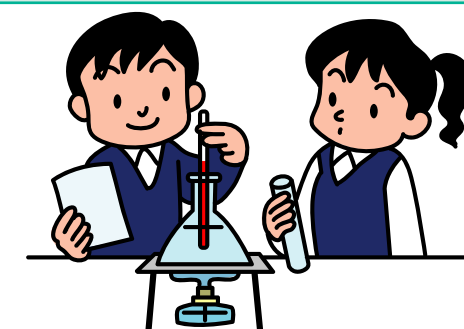
- 「確かな学力」を育むための「目標の明確化」「練り合い・深め合う場の工夫」「ラスト10分の取組」「反復＆スピード」の実践を徹底します。

②家庭は

- 「早寝・早起き・朝ご飯」「ノーTVデー」を徹底する。
- 「60・90運動」に取り組み、学習時間を必ず確保します。

③教育委員会は

- 学力向上推進協議会を年3回開催し、指導力を向上させる。
- こころざしアップ志布志講座を開催し、中学生の学力を向上させます。
- ICT活用の充実を図ります。





さくらじまんと記念撮影をした通山小学校3年生の児童

さくらじまんキッズが誕生！

10月25日から28日までの4日間、第21回全国健康福祉祭(ねんりんピック)が、鹿児島県で開催されます。

ねんりんピックは、60歳以上の方々を中心とした健康づくりや生きがいづくりの高揚、社会参加の促進を目的とした、スポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。

6月24日、このねんりんピックを盛り上げようとキャラバン隊が通山小学校を訪れ、同小の3年生にポスターやマスケットといった応援グッズを贈りました。

当日、子どもたちは「さくらじまんキッズ」として北海道の選手の応援を行います。皆さんの応援で大会が更に盛り上がることでしょう。

一斉パトロールを実施！

6月12日、志布志市ふるさと協議会(池崎美次会長)は、3支部合同の一斉パトロールを行いました。

これは、6月10日からの連続雨量が有明地区で143ミ、松山地区で132ミ、志布志地区で154ミを観測し、事故や災害の発生が心配されたために行われたものです。

出発式は3支部ごとに行われ、合計で110人の参加がありました。パトロールでは、菱田川の流れる有明町重田付近の道路に、雨による被害が見つかり、事故が起こる前の発見に会員は胸をなでおろしていました。雨の中のパトロールお疲れ様でした。



有明地区の開会式には40人の方が集まりました

6月6日から8日にかけて東京辰巳国際水泳場で開催されたジャパンオープン2008で200メートル平泳ぎで、山口観弘さん(志布志中2年)が、B決勝で優勝し2分16秒37の日本中学新記録を更新しました。

やったぞ日本記録更新！



市役所で市長に日本記録の報告をする山口選手と大脇代表

山口選手は志布志ドルフィンズスイミングクラブで大脇雄三代表の指導のもと同種目で団体二連覇した兄の山口大貴さん(志布志高校)の活躍に刺激を受け力をつけました。

6月17日、山口さんと大脇代表は市役所を訪れ、日本記録更新の報告をしました。「世界新でロンドン五輪制覇」と大きな目標に向かって日々トレーニングを重ねる山口さんの今後の活躍を期待します。

一人暮らし高齢者水道無料点検

6月13日、志布志市管工事サービス連絡協議会(高吉修会長)が、ボランティア活動の一環として志布志地区の一人暮らしの高齢者宅を訪問して、水道配管、漏水等の無料点検を行いました。

健康ふれあいプラザで行われた出発式のあと、同協議会の志布志地区の5社が参加し、民生委員とともに75人の高齢者宅を点検しました。

点検を受けた方からは「水道の点検は自分ですることはないので、とても助かります」と話していました。



プロの手で水道を一つずつ点検しました

災害時の応急対策に関する協定

6月16日、市役所で、志布志市管工事サービス連絡協議会(高吉修会長15社)が市と、災害発生時の応急対策に関する協定を締結しました。

今回の締結で、災害時のインフラ整備に水道施設の応急対策も加わり、市民の生命・財産を守る使命の中で災害時に適切かつ迅速な対応が可能になりました。



協定の締結後に固い握手を交わす市長と高吉会長

協定を締結するにあたり、高吉会長は「災害時には会員一丸となってライフラインの早期復旧に全力を注ぎます」とあいさつをしました。

これから、災害の心配される季節ですが、万一の際には同協議会により応急対策が行われます。

操法大会が開催されました

6月15日、有明方面隊、6月24日、松山方面隊、7月6日、志布志方面隊でそれぞれ操法大会が行われました。

各大会とも、出場した団員は日頃の練習の成果を発揮していました。なお、各方面隊の優勝分団は、次のとおりです。7月20日、曾於市で曾於地区の操法大会が開催されます。市内選手活躍を期待します。

- 小型ポンプの部優勝分団
新橋分団(松山)・田之浦分団(志布志)・第4分団(有明)
- ポンプ車の部優勝分団
・新橋分団(松山)・安楽分団(志布志)・第1分団(有明)



激しい雨の中で行われた有明方面隊の操法の様子

さんふらわあで修学旅行

6月16日から20日にかけて鹿児島市の県立甲南高等学校の2年生330人がさんふらわあの助成制度を利用して修学旅行を行いました。

これはさんふらわあ志布志航路利用促進協議会が、同船を利用したツアーに対して、船賃の一部助成を行うもので、高等学校では初の利用となりました。

16日の出発前には本田市市長も駆けつけお礼と激励の言葉を贈りました。



生徒にさんふらわあ利用のお礼を述べる本田市市長

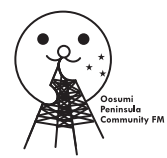


県青少年会館で表彰を受ける森さん

海洋団地が受賞

6月6日、鹿児島県青少年会館で、県子ども会育成連絡協議会第40回定期総会が行われました。その中で、志布志地区の海洋団地子ども会育成会が優良育成団体として県の表彰を受けました。

これは、同育成会が、長年にわたり、モデル子ども会として委嘱を受け、地元行事・地区行事へ積極的に参加し、団地内や周辺の清掃活動・花の苗植えも行っており、通行される方々からも大変喜ばれるなど、育成会活動が認められたものです。



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★



FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz



子どもたちの心のこもったお礼に喜ぶ丸山さん

山重幼稚園児がお礼
6月12日、山重幼稚園の年長組の園児9人が同校区の㈱丸山工務店を訪ねました。
これは、同工務店が例年行っている地域ボランティアで山重小学校の花壇の整地と、幼稚園の築山に埋もれていた大きなコンクリート片等の撤去作業をしていたいただいたお礼に行つたものです。
同園の園児は、感謝の気持ちを伝えようと、安全に遊べるようになった築山のちぎり絵と、園児が育てた野菜を届けました。



公民館管理人にパンフレットを手渡しました

公民館のパンフレットを作成

6月17日、尾野見小学校の6年生児童が自分たちで作った尾野見校区公民館のパンフレットを同公民館に寄贈しました。
このパンフレットは6年生12人が国語の学習で作り出したもので全体図のほか公民館の設備について詳しく紹介されています。
代表の津曲浩太さんは「僕たちが作ったパンフレットを公民館で活用してもらえたら嬉しい」と話していました。

公民館の管理人である加世田夏子さんは「公民館は昨年度改装され使いやすくなっています。このパンフレットでさらに利用率が高まると思っています」とお礼を述べました。



3年男子1500m走のスタートの様子

学年	種目	順位	記録	氏名
1年男子	100m走	1	12.8"	永吉尊弥
1年女子	100m走	1	14.6"	田中志歩
1年男子	1500m走	2	5' 04" 7	野村峻哉
2年男子	100m走	1	12" 5	榎京介
2年男子	100m走	3	12" 8	折田直哉
2年女子	100m走	3	14" 6	萩迫佳寿美
3年男子	100m走	2	12" 2	中本裕哉
3年男子	100m走	3	12" 4	畠田祥吾
2年男子	1500m走	3	4' 47" 4	新村健斗
3年男子	1500m走	1	4' 31" 4	田中君幸
3年女子	800m走	3	2' 36" 0	山下聖羅
低学年	80mH	1	16" 5	吉国杏蘭
低学年男子	4×100mR	1	52" 7	
共通女子	4×100mR	2	1' 00" 3	
共通女子	200m	2	31" 7	池口沙也佳
共通男子	3000m走	1	9' 43" 6	田中君幸
共通男子	走高跳	1	1m85cm	山中亮磨
共通女子	走高跳	1	1m30cm	高吉なぎさ

5月29日、志布志運動公園陸上競技場で曾於地区中学校総合体育大会陸上競技会が行われ志布志市からも多くの選手が出場しました。

選手は、あいにくの空模様のもと日頃の練習の成果を発揮して好成績を残しました。また、次の選手が各部門で入賞し7月に行われる県大会に出場します。皆様のご声援よろしくお願いします。

全国高等学校総合体育大会出場

6月3日、4日に鹿児島市の県総合体育センター体育館で開催された県高等学校空手道競技大会で、有明中学校出身の宮内祐哉さん（3年）の活躍もあり、鹿児島第一高等学校が男子団体組手で優勝し、8月に埼玉県で開催される全国高等学校総合体育大会に出場します。

宮内さんは男子個人組手でも3位に入賞するなど活躍をみせました。尚、宮内さんは7月に開催される全九州高等学校総合体育大会に団体と個人の組手にも出場します。両大会の宮内さんの活躍に期待します。



全国大会に出場する宮内さん(左から2人目)

虫歯予防について勉強

6月4日、安楽小学校で4年生以上の児童が体育館に集まりむし歯予防のための学習会を行いました。
学校歯科医の坂元歯科医院の坂元宏海院長によるむし歯になる原因の説明のほか、歯科衛生士の指導による歯みがき指導が行われました。
歯みがき指導の前に行われた、特殊な薬剤を使った染めだしでは、給食の後に歯みがきをしたにも関わらず真っ赤に染まった歯に子どもたちは驚いていました。
5年生の後藤拓人さんは「むし歯は治療して安心していただけ、みがき残しの多いのに驚きました」と話していました。



みがき残しの多いのに子どもたちは驚きました

6月4日、市文化会館で鹿児島県バレエ協会によるバレエ公演が行われ、市内の小中学校7校の子どもたちがバレエの鑑賞を楽しみました。
この公演は、青少年のための芸術鑑賞事業で行われたもので、子どもたちに話しかけたり、動作を取り入れた参加型の講演でバレエを身近に感じる内容でした。
バレエ公演を初めて見るという児童・生徒がほとんどでしたが、手拍子や歓声が聞こえるなどバレエの魅力に引き込まれているようでした。
出水中学校1年生の下出哲大さんは「白鳥の湖では本当に白鳥がいるような優しい感じがしました。とても面白かった」と話していました。

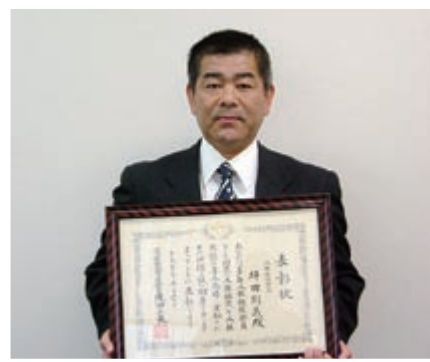


バレエへの招待

バレエの舞台に見入っていました

“海洋冒険家”中里尚雄氏特別講演会

6月9日、通山校区青少年館で海洋冒険家で世界屈指のプロウインドサーファーの中里尚雄氏の「自然とひとつ」と題した特別講演会が行われました。
中里氏は、プロ活動の傍ら自然との調和、命の大切さを伝えるべく、講演やイベント活動を全国各地で行っており、同小の亀の子クラブの活動をきっかけに、講演会が実現しました。急きょ日程が決まったにも関わらず、亀の子クラブの会員やその保護者などが大勢集まり環境への関心の高さを見せました。
中里氏は、人間が捨てたビニールやプラスチックが海を漂流し、それをウミガメが好物のクラゲと思い食べて死んでいくなど子どもたちに分かりやすく自分たちができる環境問題を話しかけました。
講演の後には子どもたちは、中里氏と記念写真を撮影したりサインをもらうなど交流を図っていました。



感謝状を受けた坪田さん

全国人権擁護委員会から感謝状

坪田則義さんは、人権擁護委員として9年あまり人権相談事件や地域啓発活動等を通して、人権擁護の普及に努めており、その功績が顕著であるため、全国人権擁護委員連合会長から感謝状の贈呈がありました。

6月12日、その伝達式が鹿児島県地方事務局鹿屋支局において行われました。

長い間の人権擁護に対する活躍お疲れ様でした。



中里さんの優しく語りかける言葉に子どもたちは真剣に耳を傾けていました



【第4回】(最終回)

公共交通に関する 市民アンケート調査 結果報告

より詳しい内容は
http://www.city.shibushi.lg.jp (市ホームページ)にて

公共交通

検索

クリック!

市では、市民の皆様がより利用しやすい公共交通の充実を図るため、市内全域の交通体系のあり方について検討を行っています。その中で、市民の皆様のご意見を広く頂戴するため、平成19年12月に「公共交通に関する市民アンケート調査」を行いました。

4回にわたりその結果を報告してきましたが、最終回の今回は、自由意見欄に頂いたご意見をいくつかご紹介します。

■自由意見欄に寄せられた意見より(抜粋)■

少しマヒがある為リハビリが必要です。家にとじこもっているばかりより外出できて温泉やショッピングセンターなどに行けたらうれしいです。(70～74歳)

現在、自動車の運転ができるので公共交通機関の必要性は感じないが将来運転のできない場合を想像するとコミュニティバスが福祉タクシーなどの運行が切実な問題になってくると思う。(75歳以上)

現在、車の運転をするので考えられません。年金生活になって、運転できなくなったら、タクシー形式も必要になるのかな？税の負担も増えると困るので利用する人はそのつもりで、必要なお金は支払いたいです。(40～59歳)

都城や鹿屋方面にもっと便利にイケたらいいと思います。買い物は市内では不十分なので。運転はできますが、自分専用の自動車がありませんので、バスを利用したい。(40～59歳)

なるだけ歩きます。遠くへ行く時は、子供に頼みます。(65～69歳)

公共機関による、特に市内での充実を是非お願いします。近い将来に年を重ねれば、やがて車の運転が難しくなり不便な所に住まいがあるため生活困難になることでしょう。経費節減のためにも公共機関が充実すれば現在でも利用したいです。(65～69歳)

便利ではあるが町の負担が大きくなるのであまり使いたくない。ほかの事に使ってほしい。(70～74歳)

環境問題(温暖化、省エネ)をもっと身近な問題としてとらえるならば是非巡回型のバス、ハイブリット車の運行をするべき。マイカーの運転は年齢的に少なくなると思うので、交通機関の充実が必要である。(70～74歳)

バスを利用する人は高齢者だと思います。もっと分かりやすい停留所(目に付きやすい場所)にしてください。(60～64歳)

福祉タクシーがあるから助かっている話は良く聞きます。でも自分のことになると、まだ車の運転ができますので答えができません。(60～64歳)

■まとめ■

アンケートの結果をまとめると、現状は約8割の方が自分の運転する車で移動されるという結果でした。外出先は主に買い物や病院で、どこに行くかについては、松山地区、有明地区、志布志地区でそれぞれ異なる特徴があるようです。また新しい公共交通機関の導入については、約6割の方が必要と感じており、200円から300円程度の料金で運行して欲しいと考えていらっしゃるようです。

アンケートを通して様々なご意見を頂き、本当にありがとうございました。市では、いただいたご意見を参考にしながら、環境面や福祉面、財政面を考慮し、市民の皆様が最も利用しやすい、喜ばれる公共交通になるよう取り組んでいきます。また身近な移動手段である公共交通の利用を、今後ともよりよく願っています。



真剣に操作講習を受ける保護者

万に備えてAED操作講習

6月20日、潤ヶ野小学校体育館で職員と保護者、26人が南部消防署員の指導のもとAEDの操作講習を受けました。

これは、この度、市内全小中学校にAEDが設置されたことを受けて、万一の際に保護者も操作ができるようにと、同小の学校保健委員会が開催したものです。

蘇生訓練人形を相手にAEDの操作や心臓マッサージの練習を行いました。保護者からは「実際に使ったことがなかったので、万一の際は落ち着いて応急処置ができると思います」との声が聞かれました。講習会に参加された皆さんお疲れ様でした。

男女共同参画推進講演会

6月8日、アピア2階ホールで、「家族の絆が未来を豊かに」愉快！痛快！理解！男女共同参画って何？」と題し、落語家の三代目林家染二師匠による落語・講演会を開催しました。

参加された市民の方からは「言葉は難しいけど、よく考えてみると身の回りにいくらかでもある事がよく分かった」「笑いの中に、人との絆がよく分かった」等の感想が寄せられました。楽しく、分かりやすい講演に笑いの中にも、男女共同参画社会を一人ひとりの身近な問題として理解していただけたようでした。



落語を通して男女共同参画を楽しく知ることができました

彼岸花の里づくり

新橋地区ふるさとづくり委員会(野村広志委員長)では、昔の水田景観をとりもどすために「彼岸花の里づくり事業」に取り組んでいます。6月1日、球根の定植を行いました。これは、昨春秋、地域から彼岸花の球根の提供を募り、仮植していた約一万球のうち約半分の球根を掘り出したものです。

当日は晴天に恵まれ、地域住民や高齢者クラブ、小学生など約80人のボランティアの手により新橋八反田地区水田の南側畦畔に定植したもので、黄金色の稲穂に赤い彼岸花が映えることを楽しみに約1キロにわたり定植しました。この事業は、来年も継続して実施される予定です。



秋には彼岸花が咲き誇ることを夢見て作業をしました

市民編集員が決定しました

市報しぶし4月号で募集していた市民編集員が決定しました。市民編集員は皆様に親しまれる広報紙づくりのために、市民の目線からアドバイスを行います。本年度の市民編集員は志布志市青年団連絡協議会の堀口義仁会長と同協議会の勝田希さん、丸崎広記さんの3人です。

6月10日、市役所で今年度の市民編集員の活動について説明を受けました。市民編集員になった勝田希さんは「これからは分かりやすい紙面作りのお手伝いを頑張りたいと思います。また若者の活躍を特集したい」と抱負を話しました。



市役所職員より説明を受ける市民編集員

医療費が増えると国保税も増えるって本当？

そうです。国保税は、私たちが病院などで受診したときの医療費に充てられます。

ということは、医療費が増えると、それを補うために国保税を値上げすること考えられるということです。ですから、日頃から健康づくりに励み、医療費の節約に心がけましょう。

どうやって医療費を節約するの？



○できるだけ、診療時間内の受診をしましょう。



○毎年健康診断を受けましょう。



○薬をたくさん飲まざるのはいやめましょう。



○適度な運動をしましょう。



○バランスの良い食事を心がけましょう。



○重複受診(病院をいくつもはしごすること)はやめましょう。



志布志市の国保は危機的状況です！

高い医療費 みんなで助け合い国保の心

■平成20年4月分療養給付費等の状況です。

一 般	194,861,718円
退 職	7,439,004円
後期高齢者支援金	42,960,784円
介護納付金	17,955,000円
合 計	263,216,505円
国保1人あたり平均	21,578円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに對し、市が支払った医療費です。

■負担内訳です。(一般分)

医 療 費 総 額	266,612,300円
市 療 養 給 付 費	194,861,718円
負 高 額 療 養 費	22,727,458円
担 他 法 負 担	7,496,761円
本 人 負 担	41,526,363円

医療費総額の約84.4%を市が負担しています。

■国保の現状
志布志市(合併前も含む)では、これまで国保会計の貯金である「国保基金」から取り崩しを行い、国保

の理解とご協力が必要です。
国保は、国が提唱する医療保険の「国民皆保険制度」の柱として、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進に大きく貢献してきました。
しかしながら、急速な高齢化や医療技術の高度化等により、医療費は老人医療を中心に毎年増加する一方、経済活動の低迷や就業構造の変動といった社会情勢の変化に伴い、国保の収入が伸びないなど、厳しい財政運営を強いられています。
このような中、良質な医療サービスを受けることができる医療保険制度の安定的運営を維持し、給付と負担の公平を確保していくためには、従来にもまして皆さん(被保険者)のご理解とご協力が必要です。

■国保はみんなの支え合い
国保(国民健康保険)は、わたしたちが病気やケガをしたときに安心してお医者さんに受診できるように、普段からお金(国保税)を出し合って、その診療費の一部に充てる「助け合い」の制度です。
国保は、国が提唱する医療保険の「国民皆保険制度」の柱として、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進に大きく貢献してきました。

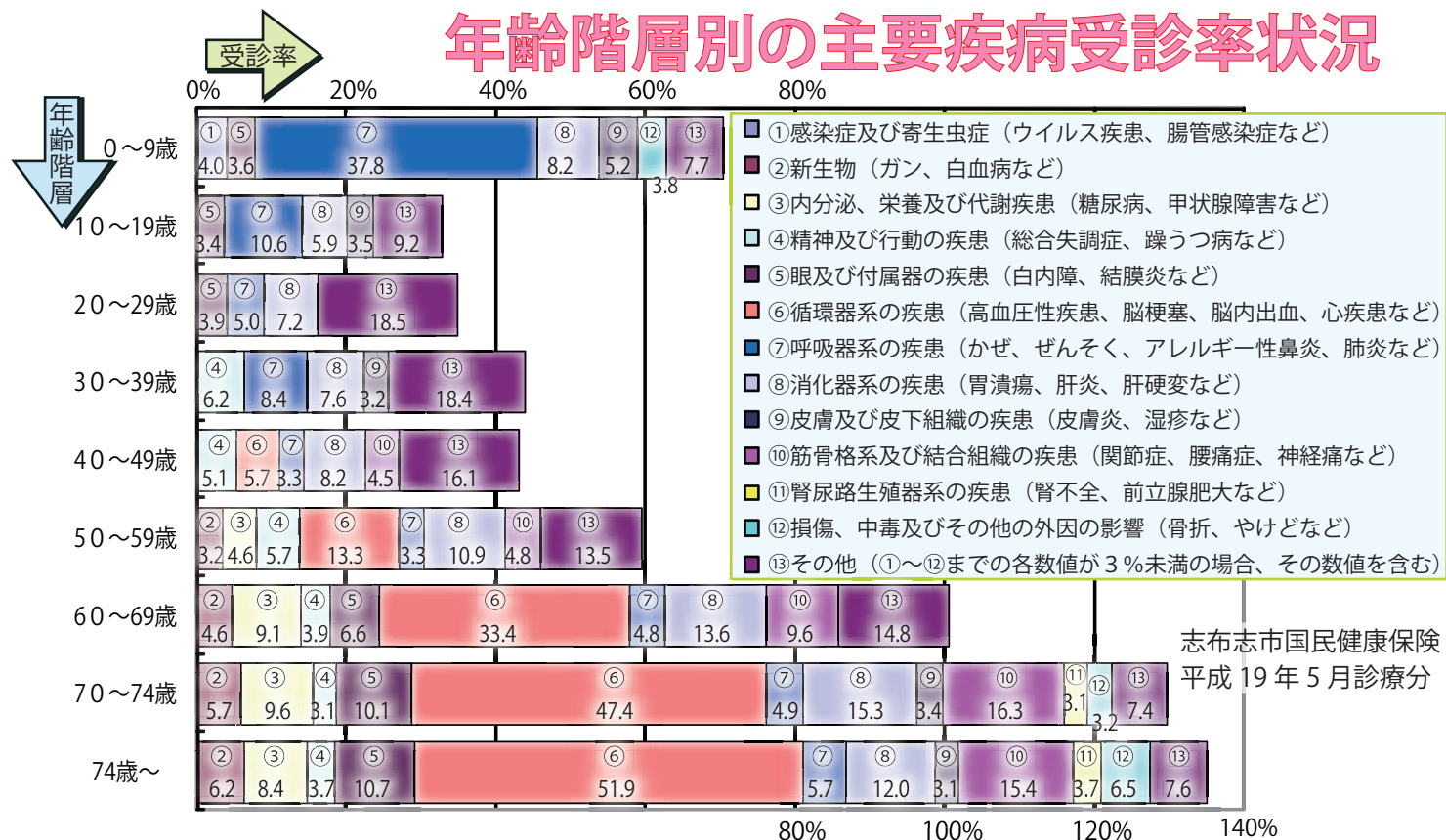
健康を支える 国保

志布志市 国保だより
平成20年 夏季号
志布志市役所保健課
Tel 474-1111
内線(124)

■医療費負担の増加
志布志市国保の医療費(74歳までの医療費総額。老人分を除く)は、平成14年度以降の6年間で約50%も増加しています。
これは平成14年10月に老人保健法が改正され、老人保健医療制度の対象年齢が、それまでの「70歳以上」から「75歳以上」に引き上げられたことで、国保が負担すべき医療費が増加したことが大きな要因となっています。
(下図の↓の部分)
一方、国保加入者の皆さんから納めていただいている国保税(国民健康保険税)は、ほぼ横ばいとなっています。

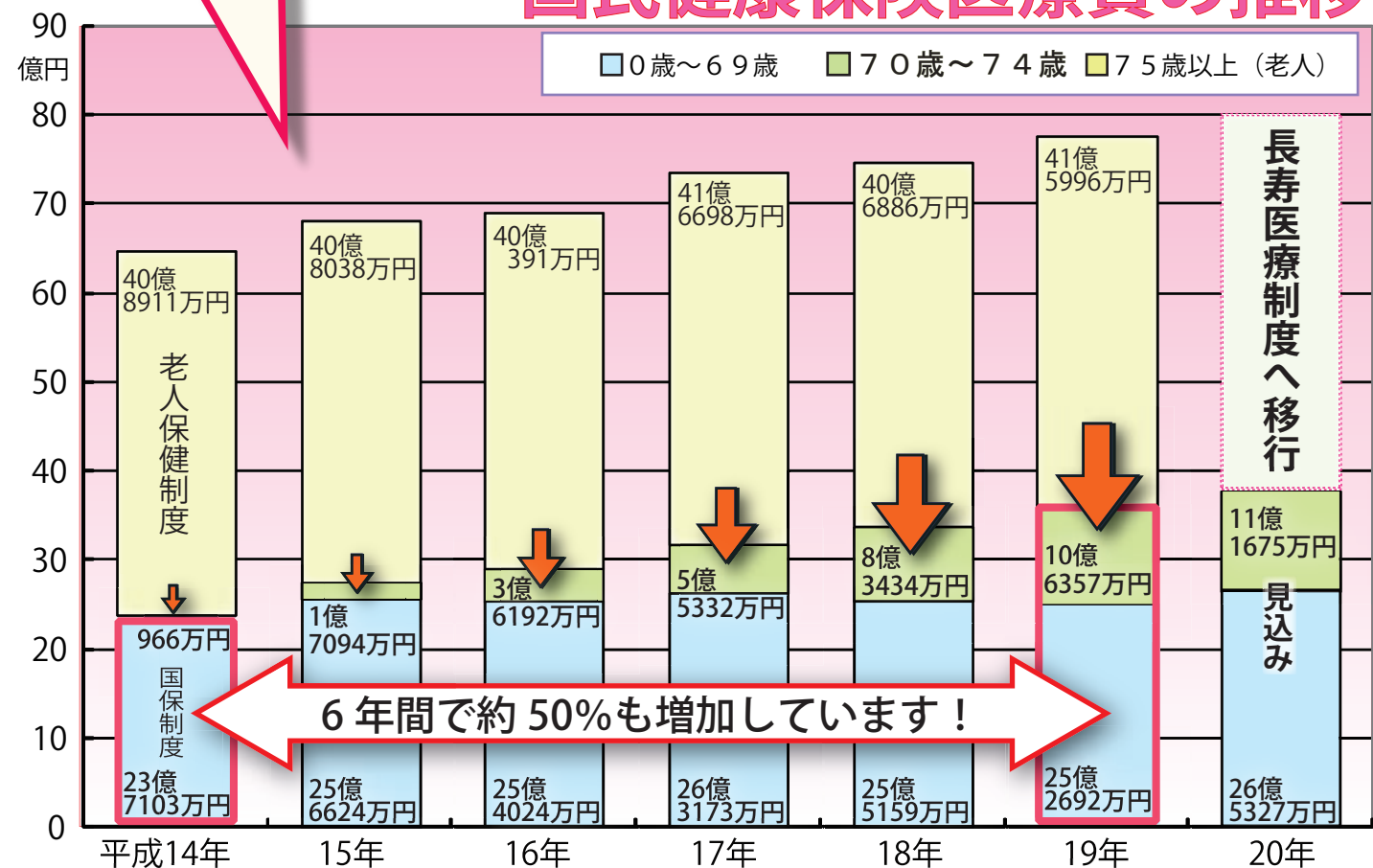
会計の歳入の不足分を補ってききました。
平成19年度における基金取崩し額は、約1億700万円(国保全被保険者一人当たり約6183円)で、国保基金残高は、平成20年5月末現在で約2650万円となっており、平成20年度も引き続き大変厳しい財政状況にあります。

年齢階層別の主要疾病受診率状況



0～9歳までは、かぜやぜんそくなどの「呼吸器系の疾患」による受診が多くなっています。40歳以上は、生活習慣に起因する高血圧性疾患や脳梗塞などの「循環器系の疾患」やガンなどの「新生物」による受診が高齢化に比例して著しく増加しています。「身体の痛みや疲れなど感じていないから大丈夫」と、自分の健康を過信していませんか。年に1回は、定期検診(特定健康診査やガン検診)を受けて、身体の健康チェックをしましょう。

国民健康保険医療費の推移



健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111

日本内科学会雑誌94(4),188,2005 参照

メタボリックシンドロームの診断基準

必須項目	内臓脂肪蓄積 ウエスト周囲径 男性 $\geq 85\text{cm}$ 女性 $\geq 90\text{cm}$
選択項目	中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dL}$ かつ/または HDLコレステロール $< 40\text{mg/dL}$ 収縮期(最大)血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ かつ/または 拡張期(最小)血圧 $\geq 85\text{mmHg}$ 空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dL}$

※ウエスト周囲径は立ったまま、軽く息をはいた状態でへそまわりを測定。

※高血圧、糖尿病で薬剤治療を受けている場合は、それぞれの項目に含めます。

長年培ってきた不健康な生活習慣がメタボリックシンドロームをつくりだしているといえます。

不健康な生活習慣

- 不適切な食生活
- 運動不足
- 過剰なストレス
- 喫煙
- 過度の飲酒
- など

病気になる手前(予備軍)の状態

- 肥満
- 血圧高め
- 血糖高め
- 中性脂肪高め
- など

生活習慣病(メタボリックシンドローム)

- 肥満症
- 糖尿病
- 高血圧症
- 高脂血症 など

重症化・合併症

- 虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症)
- 脳卒中(脳出血、脳梗塞)
- 糖尿病の合併症(失明、人工透析)など

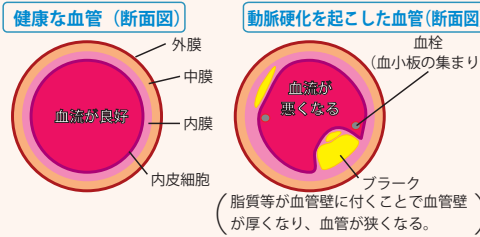
生活機能の低下

- 介護が必要な状態
- など

動脈硬化が促進

●動脈硬化はなぜ怖い？

動脈硬化とは、全身へ血液を運ぶパイプである血管(動脈)が硬くなることをいいます。動脈の内側にコレステロールがたまって血管内が狭くなり、血管が硬くなってもろくなります。そのために血液がながれにくくなったり、血栓(血のかたまり)がつまりやすくなり、脳卒中や心筋梗塞などを起こす原因となります。



6月18日に改善センターで行われた5歳児歯科検診で虫歯の無かった子どもたちです。



※メタボリックシンドロームにならないためにはまず、内臓脂肪をためないことです。内臓脂肪のためる要因のひとつは、日常生活の中にあります。運動と食生活を中心とした自分の生活習慣を振り返り、できることから一つひとつ改善していきましょう。具体的対策については次回に詳しく説明します。

「特定健診・特定保健指導」であなたの健康を守りましょう！

■問い合わせ先 国民健康保険係 Tel 474-1111 (内線 122)

メタボリック症候群で脳卒中・心疾患の発症危険度は35.8倍！

不健康な生活習慣を続けていると内臓脂肪が蓄積し、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の原因となります。さらに、その状況を放置しておくと、脳卒中や心臓病(心筋梗塞など)、糖尿病合併症などの生活習慣病をひきおこす危険が増大します。そこで、新しい健診・保健指導では、メタボリックシンドロームとその予備群を見つけ、生活習慣病を予防するプログラムが組まれます。

あなたの健康を守るために、対象者は「特定健診・特定保健指導」を受けましょう。集団検診は健康ふれあいプラザ(志布志地区)、農村環境改善センター(有明地区)、やっちくふれあいセンター(松山地区)等で行います。また、次にある各医療機関でも受けられます。(ただし、申込みのうえ、受診券が必要です。)

特定健診の対象となる人

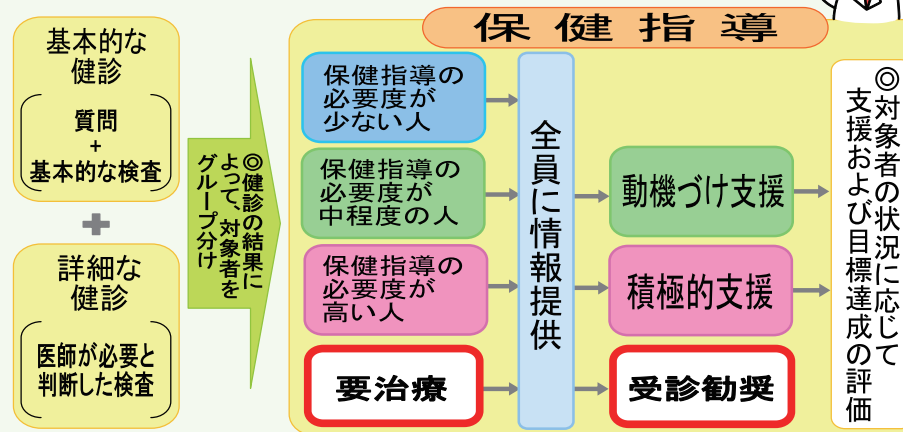
- 40歳～74歳の人すべて●

40歳以上74歳以下の、国民健康保険や被用者保険(健康保険)の被保険者と被扶養者の全員が対象となります。これまで健診を受けてこなかった被扶養者(家族)の人や、退職された人も受けことになります。

実施主体は医療保険者

- 市区町村ではありません●

これまで市区町村などで受診していた人についても、平成20年度以降は国保などの医療保険者が実施の主体となります。



特定健診(個別)実施医療機関

医療機関名称	電話番号	予約
山下クリニック	Tel 487-9001	不要
陽春堂内科診療所	Tel 472-5511	要
末野医院	Tel 472-1535	不問
石神診療所	Tel 474-0107	不問
大山病院	Tel 472-1400	要
松下医院	Tel 472-1124	要
間世田医院	Tel 472-0418	要
手塚クリニック	Tel 472-5565	要
砂原医院	Tel 474-0020	要
山口内科	Tel 473-1188	要
東郷クリニック	Tel 473-1035	要
出口医院	Tel 472-1538	要
小村外科医院	Tel 472-0672	要
平川内科	Tel 472-0145	要
みやじクリニック	Tel 471-5000	要
藤後病院	Tel 472-1236	要
医療法人 左右会	Tel 472-1237	要
藤後クリニック	Tel 472-1237	要
はまさき耳鼻咽喉科	Tel 473-3387	要

市長コラム

本田修一

健康と生きがい

市の医療費の負担が大変大きくなってきています。これまで被保険者の年齢や窓口負担等の引き上げ等を行うなど制度改正を行ってきましたが、増え続ける高齢者医療費の財政負担を抑制し「高齢者の医療費を国民全体で支える」ことを目的として誕生したのが後期高齢者医療制度です。この制度には様々なご意見もあるかと思いますが、国全体で考えると何らかの制度は必要になると思います。様々な問題が発生していますが、今後の運用により改善されていくと思います。

地域医療を考えると新医師臨床研修制度が平成16年に始まり、研修医は都市部へ集中し、地方の医師数は慢性的に不足しています。また、労働力としての研修医を多く抱えることのできなくなった大学病院が人手確保のため関連病院へ派遣した医師を引き上げ始めた結果、地方では医療そのものが成り立たなくなるなどの問題も出始めているのです。このように、志布志市の医療は大変難しい局面にあると考えざるを得ません。

豊かな人生を送るために何が大切か考えると、やはり「健康」だ

と思います。

そのため、市では、膨らみ続ける医療費を抑制するためにも、プロジェクトを立ち上げます。そして、市民一丸となって健康増進に努めていきたいと思います。

そういう私自身も多忙を言い訳に運動不足で、世間を騒がせているメタボリックシンドロームが気がかりです。「早期発見・早期治療」が病気を治す最善の方法と言われます。医療費抑制のためにも、対象となられている方は「特定健診・特定保健指導」を受けていただきたいと思っています。

クオリティオブライフという言葉がありますが、これは「元気で自分らしく生きること」だと思います。ジョギングやウォーキングで健康を保たれてる方も多いようです。私はここに、生活をもっと充実させるために「生きがい」を提案します。

例えば、元気な高齢者の皆さんが、自宅の農園で安心で安全な野菜作りに取り組み、それらの野菜を家族で消費するのです。そして、残った野菜を健康手作り野菜として流通させれば、きっと消費者も喜ぶと思います。そのように高齢者の方も社会参加することが生きがい作りにつながると 생각합니다。

7月に入り暑い日が続きますが、健康管理には十分気を付けていただきたいと思います。



Vol20. 栗原直子さん (53 歳)

栗原直子さんが埼玉県から志布志市（旧志布志町）に新規就農制度で夫婦で1ターンの来たるのは平成11年でした。きっかけは夫の進さんの「老後は暖かい南の地で暮らしたい」の一言からでした。

「農業の経験が全くなかったので2年間の研修は本当に大変でした」と話す栗原さん。それまでの消費者としての立場から、生産者としての立場に目線が変わり、現代の食のあり方に疑問を持つようになりました。

夫婦でピーマンのハウス栽培を営んでいましたが、完熟して出荷できない赤くなったピーマンをどうにかできないものかと、赤ピーマンを使ったケチャップ「ピーチャップ」



自宅を改装して8月にはカフェをオープンしたいという栗原さん

をつくり、平成15年鹿児島県特産品コンクール食品の部で奨励賞を受賞しました。

これを機に、規格外品の農産物を利用した食品製造販売会社「ライクマム」を娘さんと二人で起業しました。当初は自家生産した完熟ピーマンで商品を作っていました。注文が相次ぎ農業の空いた時間だけでは製造が間に合わなくなり、現在は市内の農家から材料を調達しています。

ピーチャップ発売後は、焼酎ドレッシングや焼き芋プリンバー等次々と新商品を作り、様々な賞を受賞しています。そして、どの商品も原材料には市内の農産物をふんだんに使用しています。

ライクマムには「お母さんのように」体のことを考えた安心・安全な食品を作り続けたいとの願いがあります。現在は4種類の商品を展開していますが、手作りで作り続けるのは、これが限界といっています。

今後は、これらの商品を直接消費者に味わってもらい、その意見を商品に反映させようと自宅を改装してカフェを開店する予定で「8月には始められそう」と話します。（一起来店の際には☎47313597まで電話予約をお願いします）

志布志市に新しいライフスタイルの風を爽やかに吹かせて栗原さんはまた新しい商品の開発に取り組んでいます。

ライクマムのオリジナル商品



1つずつ気持ちを込めて作りたいという想いから、商品の製造はもちろん、ラベルの一枚一枚も従業員が貼り付けていきます。

女性支援相談室・フリーダイヤルをご利用ください

■相談室開設日：毎月第1・3水曜日午後1時～5時 ■開設場所：有明農村環境改善センター内

■フリーダイヤル（平日、8時30分～17時） ☎ 0120-786-054（なやむ・おじょ）

■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111（内線 250・255）



男女共同参画社会
の実現を目指して

Vol.29

ひ と

男女がともに認め合い、 いきいきと輝くまちをつくろう

平成20年度

男女共同参画基礎講座受講生募集

地域、職場等において、社会的性別（ジェンダー）の視点をもった男女共同参画の推進役となる人材養成を目的として、男女共同参画社会づくりの推進に必要な基礎知識と手法を学ぶための連続講座を開催します。

■講師 たもつゆかりさん(オフィスピュア代表)

■日時 第1回 9月 6日(土)
第2回 9月13日(土)
第3回 9月27日(土)
第4回 10月 4日(土)

■時間 13:15～16:45

■会場 かごしま県民交流センター研修室

■定員 50人

■申込締切 8月23日(土)

■申し込み・問い合わせ

鹿児島県男女共同参画センター

Tel 099-221-6603 Fax 099-221-6640

E-Mail harmony@kagoshima-pac.jp

2008 男女共同参画フォーラム

♫ いい明日を^{とも}男女に奏でるハーモニー

とき 7月25日～8月3日 ところ かごしま県民交流センター
入場無料（ただし参加申込みが必要）

7.26(土)

■基調講演 13:10～14:40

●演題「ハートフル・トーク～大切なものがわかれば変えられる」

●講師 神津カンナさん（作家・内閣府男女共同参画会議議員）

■ワークショップ 15:00～18:00

①「結婚は幸福の条件か？」

②「しゃべくり・カフェ～あなたはあなたのままでいい～」

③「『デートDV』って知ってます？」

7.27(日)

■ワークショップ 10:00～12:00

④「103万円？ 130万円？ 働かないほうがいいって本当？
～多様化するライフスタイルの法律・社会保障の仕組み～」

■ワークショップ全体会 13:30～14:30

■自主企画講演会 14:45～16:45

●演題「篤姫たちの明治維新」

●講師 三嶽公子さん

（特定非営利活動法人かごしま文化研究所副理事長）

朗読劇「女と刀」鹿児島純心女子学園放送部

企画 特定非営利活動法人かごしま文化研究所

8.3(日)

■男女共同参画週間教育フォーラム 13:30～15:30

演題「学校教育と男女共同参画社会～その基本と実践～」

講師 武隈晃さん

（鹿児島大学教育学部教授・県男女共同参画審議会委員）

たもつゆかりさん

（オフィスピュア代表・県男女共同参画審議会委員）

■申込締切 7月18日(金)

■申し込み・問い合わせ 鹿児島県男女共同参画センター

Tel 099-221-6603 Fax 099-221-6640

E-Mail harmony@kagoshima-pac.jp

男女共同参画コラム Vol.4



実践女子大学人間社会学部教授
鹿嶋 敬 氏

「もっと分かりやすく、親しみやすく」が男女共同参画の周知を図る上で、大切な課題になるだろう。具体的にどうすればいいのか。私が従事した新聞社の生活家庭部での企画記事の編集姿勢に、ヒントめいたものがひそんでいるかもしれない。

生活家庭部の記者は、デスク、部長が居並ぶ企画会議で自分のアイデアを通すことが第一の関門になっている。例えば「中年にさしかかった男性の心情」というタイトルでは、ありきたり過ぎてまずパスしない。「俺、30歳。おじさんと呼ばれて揺れる心」なら「面白そう」という声がかかったりする。

自治体の担当者も共同参画の大切さや細々とした情報をストリートに発信するのではなく、男女、世代別、雇用者か否かなどできめ細かな差別化、練り上げ方があっていい。私は男女共同参画が井戸端会議や街の赤提灯で話題になるくらいいの“庶民性”が持てたらと思っている。そうなるか否かはひとえに、広報のあり方などにかかっている。

※コラム出典:「男女共同参画の広報のために」(男女共同参画の広報啓発に関する研究所製作)

志布志を売り込め!

「志布志」を台湾に売り込め!

フードタイペイ2008に出展し、6月18日から21日まで、台湾の台北市で、「フードタイペイ2008 (第18回台湾国際食品見本市)」が開催されました。

フードタイペイとは、毎年開催されるアジア最大級の食品見本市で、今年は開催地である台湾をはじめ、世界中から27の国や地域の食品関連の団体が集まり、商品のPRを行いました。日本からの出展は北海道から沖縄まで、87企業の出展があり、全国22の都道府県の企業や団体が参加しました。

今回はじめて「志布志市」というブースを設け、市内の株式会社益田製麺、株式会社岡崎鶏卵志布志店、株式会社岡留蒲鉾本舗、若潮酒造協業組合の4社が出展しました。

フードタイペイには、世界各国から商品を買う人(バイヤー)が集まり、美味しいものや珍しいものなど、取り扱いたい商品を探しに来ます。出展をしている人たちに商品の特徴や値段、数量や納期など商品情報を聞いて、取り扱うかどうかを決めます。このような商談をすることが出展の目的です。

また、出展者は、来場したお客さんに試食を提供します。これは、自分の商品が台湾の消費者に受け入れられるかという実験の場でもあります。

「志布志」の味は台湾でも大好評!

今回出展された皆さんの商品は、台湾の人たちに大好評で、用意していたものがなくなるほどの人気でした。また、商談も数多くあり、台湾の有名デパートや、台湾に2千店舗を構える大手小売店などから、「是非商品を取り扱いたい」「製品を作る技術を提供してほしい」「台湾での販売権利がほしい」といった声をいただきました。

今後、取り引きの詳細を話し合っていくますが、商談が成立すれば、これら4社の製品が世界中で見られるようになるかもしれません。

出展者の皆様からは、今年のフードタイペイは、大成功に終わったという声をいただきました。来年もこのフードタイペイに志布志市のブースを出す予定ですので(※予定は変更になる場合があります)、食品メーカーや生産者の方で、興味がある方は、お気軽に市役所までご連絡ください。

今回の出品を終えて、今後の展開に向けて課題や様々な目標を見つけることができました。

志布志市を世界に売り込むことは、新しい流通を生み、生産者にとってもブランドの確立はその商品価値を高めることにつながります。

今後も、このような活動を積極的に行ってまいります。

※ひまわり券の交換期限が平成 20 年 5 月 31 日までとなっておりますが、本年度中はご利用いただけます。



地球にやさしいことはじめよう！

■問い合わせ先 市民環境課環境政策室 Tel 474-1111（内線 131）

都市鉱山とは、都市部で大量廃棄される IT 機器や電化製品に含まれるレアメタル等の有用な金属を「鉱山」に見立てたものです。

独立行政法人物質・材料研究機構の今年 1 月の発表によれば、国内の都市鉱山には貴金属の金が約 6800㌦、銀約 6 万㌦、レアメタルのインジウムが 1700㌦、タンタル約 4400㌦が眠っているといえます。

これは、世界有数の資源国に匹敵する規模で、これらの活用が早急の課題となっています。

希少貴金属が眠っていませんか？



携帯電話等の回収にご協力ください

※販売店回収では電話機に記録されている個人情報は適正に処理して回収されますので安心ください。

パソコンや携帯電話、液晶テレビ等の電子機器には、その内部にレアメタル（希少金属）が多量に使用されています。

レアメタルとは、地球上の存在量が少ない金属や、経済的・技術的な理由で純粋なものを取り出すことが難しい金属の総称で、コバルトやリチウム等 31 種類があります。

例えばコバルトやリチウムは携帯電話の小型電池に使われ、インジウムは薄型テレビ等の液晶パネルに使用されています。

また、レアアース（希土類）はハイブリッド自動車の高性能モーターの磁石などにも用いられています。しかし近年、これらの安定的な供給が危ぶまれています。

各国の経済成長によりレアメタルの需要が急増し、レアアースの一つネオジムは価格が 5 年前の 6.1 倍になり、ジスプロシウムは同じく 5.7 倍になるなど高騰しています。また、産出国の輸出規制強化により、日本国内での枯渇も心配されています。

現在、国内の携帯電話の契約数は 1 億件を超えています。これらの買い替え需要による回収は個人情報の流出の心配もあり 30 割にも満たないものです。

市民の皆様のご自宅に眠っている使用済みの携帯電話などありましたら販売店等の回収にご協力をお願いします。

■問い合わせ先 企画政策課地域政策係 Tel 474-1111（内線 252・256）

みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり

志布志市まちづくり委員会委員を募集します
～あなたも志布志市のまちづくりに参加しませんか？～

■趣旨
市では、市民自らがまちづくりの計画段階から市政に参加できる体制を整え、住民と行政が一体となった住民参画のまちづくりの推進を図り、市の振興及び地域の均衡ある発展を目指すため、「志布志市まちづくり委員会」を設置しています。この委員会は、委員 30 人以内で組織し、市長が委嘱します。今回、新しく委員の一部について広く市民から募集します。

■募集人員 3 人
（旧町ごとに 1 人ずつ）

■募集期間 7 月 31 日（木）まで
（当日消印有効）

■応募資格
次のすべての条件を満たす人。
●満 20 歳以上で、市内に居住又は市内の事業所に勤務していること。
●平日に開催する会議に参加できること。
●本市の他の附属機関の委員でないこと。
●公務員・市議会議員でないこと。
●市税の滞納がないこと。

■応募方法
所定の応募用紙（市のホームページからダウンロード若しくは企画政策課までお尋ねください）に必要事項を記入の上、志布志市役所企画政策課又は各支所・地域振興課へ持参。

■委員の謝礼
1 回の会議ごとに、謝金と費用弁償（車賃等）を支給します。

■送付先・問い合わせ先
志布志市企画政策課 地域政策係
〒899-1749
志布志市有明野井倉 1756
Tel 474-1111（内線 252）
Fax 474-12281
E-mail: hikiseisaku@city.shibushi.lg.jp

●その他市長が必要と認める事項
■選考方法および結果通知
選考は、応募用紙に記入された意見・抱負等により行います。また、選考結果は 8 月上旬までに本人へ通知します。

■活動内容
委員会は、市長の要請に応じ、次のことについて調査・協議し、市長に報告します。また、委員会では、各種のまちづくり計画の必要な事項について、積極的に意見を述べ、または提言等を行っていただきます。なお、年間 4 回程度の会議を開催し、1 回の会議時間は、概ね 2 時間を予定しています。

●各種まちづくり計画の策定に関すること。

2008 志布志みなとまつり

7 月 26 日（土）・27 日（日）
志布志港

1 万発の花火が志布志の夜空を彩ります

ドドン

開催日時 7 月 26 日（土） 前夜祭
舞台会場解放・前夜祭花火大会

7 月 27 日（日） 本祭
舞台演芸・花火大会
開催場所 志布志港旅客船埠頭（観光船バース）

さんふらわあクルージングや巡視船「おおすみ」の体験航海、マリンスポーツ、太鼓の競演、ハンヤよさこいなども行われます。

※ 7 月 27 日が荒天の場合、花火大会は 8 月 1 日（金）に延期します。

問い合わせ先 志布志みなとまつり実行委員会事務局（志布志市商工会内） Tel 472-1108

白鳥神社の創建は、天保十四年（1843年）にまとめられた『三國名勝図会』によると「白鳥権



歴史を感じる白鳥神社の外観

頃からは大晦日から元旦にかけての深夜に行われる「元旦祭」にも奉納

が奉納されます。この神舞は、現在白鳥神社神舞保存会「おかぐら会」により伝承されており、例年、春と秋に礼祭日が設けられています。また昭和五十年代

幽玄さを実感することができます。神社境内に入ってみると、楠・榎・イチョウ・広葉杉（市指定天然記念物）等の大木や孟宗竹林に囲まれた自然林の中にひっそりとたたずむ神社の

現社、井崎田村にあり。文和元年（1352年）建立」と記されています。その後、幾度かの再興を経て、現存する本殿と拝殿は大正十年に建て替えられたものです。

白鳥神社の文化財



庚申像の石塔

神社の一ノ鳥居の左脇には、市の有形民俗文化財に指定されている「庚申像」の石塔が建っています。

に「コロイ（コレラ）」が流行り、一度かかると必ず死ぬといわれ、この状況をどうにかしようと、安楽の山宮神社の神主に教えを乞うたのが始まりであると書かれています。

ては、文久二年（1862年）に書かれたとされる『神事舞一卷』が現存し、詳細に書かれています。これによると文久二年の頃、世間

「白鳥神社の神舞」の起りについ

六段を奉納しています。また神舞とは別に、地元の女子中学生による「浦安の舞」も舞われ、礼祭や元旦祭に花を添えます。

の祈願祭が盛大に行われ、宮司奏上、お供えの献上等の後に神舞が奉納されます。

されています。

春の礼祭には無病息災、護国豊穰

庚申像は中国より伝わった「道教」に由来する庚申信仰に基いて建てられたもので、石塔の表面中央に庚申の本尊である「青面金剛」、その下段に「三猿」（みざる・いわざる・きかざる）、さらにその下段には仏像が浮き彫りに刻まれています。

一ノ鳥居をくぐり、石段を上がる

と、市の有形文化財に指定されている「随神像」が建っています。この像は一对の衣冠束帯の坐像で、左側が吽形の像、右側が阿形の像です。阿形像の背面には「享保二十（1735年）歳三月吉祥日」と刻字されています。

この坐像は元々神社に付属していた寺にあったものですが、廃仏毀釈によりその寺が壊され、幸いにも無事に残った「随神像」が、後に拾い上げられ現在の位置に据えられたと伝わっています。

これらの文化財が今では境内にひっそりと鎮座しています。創建から幾度かの再興を経て、これまでに数多の地元の人々の努力で大事に守られ続け、今ここにあるのです。それは過去の物ではなく、地元の住民の思いの結晶であるように思えます。

教育委員会情報ネット

■問い合わせ先 教育委員会 生涯学習課 Tel 472-1111（内線 333）

志布志創年市民大学公開講座・志布志市人権教育講演会

風の丘 阿蘇大野勝彦美術館館長

働き盛りの45歳。ある日、両手のない人生がはじまった…。

風の丘から 義手の画家、命と感動のメッセージ

大野 勝彦 講演会

■演題「みんな やさしさの根っこでつながっている」

■日時 8月27日（水）開場 17:30 開演 18:30

■会場 志布志市文化会館

■入場無料（但し、入場整理券必要）

※入場整理券は、7月18日（金）より、生涯学習センター生涯学習センター有明、生涯学習センター松山、生涯学習課・各教育委員会分室、各地区公民館でお求めください。

■問い合わせ先
志布志市生涯学習センター
Tel 472-3050



初心者大歓迎！らくらく簡単に覚える

パソコン講習会受講生募集！

パソコンの基本操作、文書作成、インターネット、電子メール等を1日3時間の4日間で学習します。

■募集期間 平成20年7月～9月

■募集講座数 1講座 20人の20講座

■受講料 1講座 3000円（テキスト代別途500円）

■会場 志布志会場（志布志市文化会館）
有明会場（有明農村環境改善センター）
松山会場（松山中学校パソコン室）

■対象者 18歳以上の方ならどなたでも。また勤務地が市内なら、市外の方でも受講できます。

日程表（会場：志布志市文化会館）

NO	コース	期 日	時 間	申込締切
6	ワード(中)	7月23日・24日・25日・26日	9:00～	7月17日
7	エクセル(初)	7月29日・30日・31日・8月1日	18:00～	7月24日
8	エクセル(初)	8月5日・6日・7日・8日	9:00～	7月31日
9	エクセル(中)	8月19日・20日・21日・22日	18:00～	8月14日
10	エクセル(中)	8月26日・27日・28日・29日	9:00～	8月21日

（会場：有明農村環境改善センター）

17	エクセルって便利	7月23日・24日・25日・26日	9:00～	7月18日
18	パソコンを楽しむ	7月29日・30日・31日・8月1日	9:00～	7月25日

（会場：松山中パソコン室）

19	ワード(初)	8月27日・29日・9月3日・5日・10日・12日	19:00～	8月23日
20	エクセル(初)	11月に開講します		

■問い合わせ先
生涯学習センター Tel 472-3050
生涯学習センター松山 Tel 481-4000
有明教育支所 Tel 474-1111（内線 357）

【チケット取扱】やっちくふれあいセンター・志布志市文化会館・くにみ書店・島津楽器・三味堂・市役所売店・アピア・プラッセだいわ鹿屋店・市内郵便局・チケットぴあ ファミリーマート、サンクス・ローソン

弓道教室を開催します

弓道は、他の競技と異なり、相手は人でなくないので、一人で楽しむことができます。

年齢に関係なく、それぞれ自分の体力に応じた強さの弓を使って、晴雨に係わらず調整することが可能な誰にでもできる武道です。

市弓道連盟では健康と精神力の鍛錬を目的に弓道教室を開催します。この弓道教室では小学5年生から高齢者までどなたでも参加できます。また、開講期間中の用具は弓道場に用意していますので、準備の必要はありません。

■開講期間 8月1日～10月30日
時間は19時～21時
■開講場所・問い合わせ先
●志布志弓道場（火・金曜日）
松尾武蔵 Tel 473-1459
安野孝千代 Tel 475-2507



創年市民大学夏休み特別企画・創年と子どものまち宣言事業

子どもフェスティバル2008

■開催日時 8月2日（土）12時～16時30分

■場所 志布志市文化会館
子ども会・家族連れ・友だち同士参加大歓迎！

■プログラム

子どものエコおもちゃ作り体験館・かえっこバザール・だ菓子屋合校・朗読劇・紙芝居・バルーンアート etc...

■参加費 無料（水筒持参）

■申し込み・問い合わせ先

志布志市生涯学習センター Tel 472-3050

※詳細は各小中学校にチラシで案内します。



自主文化事業 松竹特別公演

一、舞踊 嘉島まつり 二、江戸みやげ狐狸狐狸ばなし

～お芝居出演者 山本陽子、中山仁ほか～

○期日 9月25日（木）○開場 17:30 ○開演 18:00

○会場 やっちくふれあいセンター

○チケット販売
料金（全席指定）
4000円（税込み）

○チケット発売方法
7月12日（土）
10時から下記チケット取扱所にて販売開始！

○問い合わせ先
やっちくふれあいセンター Tel 481-4000



もうすぐ
志布志地区で

2011年 アナログテレビ放送終了
地上デジタル放送をご覧いただくには専用チューナーが必要となります。総務省

8月11日に、志布志デジタル中継局（陣岳山）が開局し、エリア内地域において、地上デジタル放送（地デジ）がご覧いただける予定です。（鹿屋局…平成19年10月開局済み、松山局…未定）

地上デジタル放送が視聴できます

Q デジタル化でテレビは変わるの？

A 生活の中で最も身近な「テレビ」もデジタル化によって、今までにない、多様で高度な放送サービスが実現します。

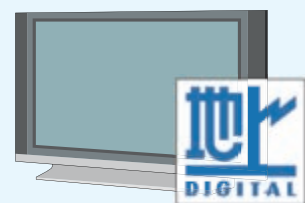
デジタルハイビジョンの高画質・高音質に加えて、とても便利なデータ放送や電子番組ガイド、双方向サービス、高齢者や障害者にやさしいサービスなど、アナログ放送ではできなかったサービスが実現します。

Q なぜ放送をデジタル化するの？

A テレビ放送のデジタル化の大きな目的のひとつに、電波の有効利用があります。放送や通信に使える電波は無限ではなく、ある一定の周波数に限られています。日本では、使用できる周波数に余裕がなく、隙間のないほど過密に使われているのが現状ですが、デジタル化すれば、チャンネル（周波数）に余裕ができます。空いたチャンネルは、防災、交通事故防止、携帯電話などいろいろな分野で有効に使われることとなります。

地上デジタルテレビ放送を見るにはどうするの？

デジタルテレビに買い替える



現在アナログテレビをお使いの方は、地上デジタルテレビをお買い求めになれば、ハイビジョンの高画質やデータ放送などのデジタル機能をお楽しみいただけます。テレビによって、機能、特徴等が異なりますので、詳しくは店頭でご確認ください。

※UHFアンテナの設置が別途必要な場合があります。

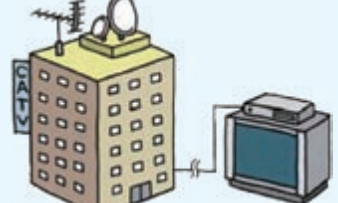
デジタルチューナーを買い足す



現在お使いのアナログテレビをアナログ放送終了後もそのままお使いになる場合は、デジタルチューナーを買い足す必要があります。なお、チューナーによっては一部のデジタル機能が使用できなかったり、お使いのテレビの機種によってはハイビジョン放送をお楽しみいただけない場合があります。

※UHFアンテナの設置が別途必要な場合があります。

共聴施設でテレビを視聴する



集合住宅やビル陰、山間部などの難視聴解消のための共聴施設で視聴されている場合、この施設を地上デジタルテレビで受信できるように改修や調整が必要になる場合があります。

共聴施設の設置者や管理者の方は、お早めに保守管理業者などにご相談ください。

地デジ詐欺にご注意ください

知らない差出名で「地上デジタル放送接続料金請求書」と書かれた手紙が届き、料金を支払わないと地デジが見られないと書かれている。



このようなことはありません。架空請求の疑いがあります。

総務省やテレビ局の名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切り替え助成金」が支給されるので、手数料を支払うよう書かれている。



このような助成金は存在せず、手数料の支払いを求めることもありません。

「テレビ局職員」「地上デジタルテレビ受信対策員を名乗る人物が自宅にやってきて、受信工事やテレビの調整の代金を求める。



テレビ局などが、このような支払いを求めることはありません。

※地デジに関連して、不審な請求を受けたり、疑わしい工事の勧誘を受けた時には、すぐに支払わず、九州総合通信局、お近くの警察署、または消費生活センターへご相談ください。

■問い合わせ先 総務省九州総合通信局 Tel 096-326-7882

■問い合わせ先 志布志市立図書館 Tel 472-3322 URL=http://www.shibushicity-lib.jp

図書館へ行こう！

図書館



★BOOKS

■休館日（休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります）
○かみふうせん読み聞かせ会 14時～
○本館読み聞かせ会 14時～

今月のテーマ図書
「なつごはん」

休館日カレンダー（本館）						
July 7月						
日	月	火	水	木	金	土
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
August 8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23

今月のテーマ図書
「なつのえほん」



新刊案内

■「めぐり会い」 岸田 るり子 著

主婦の華美は偶然他人のデジカメを入手し、そこに写る少年に恋してしまう。彼の家をつきとめた華美は、そこで彼の犯罪を見つけてしまい……。無力な女が「運命の出会い」から変貌する姿と、驚愕の結末を描いたラブ・サスペンス。

■「デバッグ・ガール」 北島 行徳 著

仕事のせいで、いい男との食事を楽しめないなんてー。理沙 23 歳、派遣社員。合コン命、おしゃれ大好き、求めるものは最高の恋愛。そんな彼女がほんの気まぐれで、小さなゲームメーカーの社長秘書になったのが運の尽き……。?

みづしま志穂講演会



作品の一つ
（ほうれんそうマン）

市立図書館では、開館 10 周年と来館者百万人を記念して市内（志布志町）出身の童話作家「みづしま志穂」先生を迎えて講演会を開催します。

■演題 「アツと驚く創作術」

■日時 8月9日（土）
午前 10 時～

■場所 市立図書館（本館）会議室

■参加料 無料

■定員 50 人

（定員になり次第締め切ります）

※申込方法 参加ご希望の方は市立図書館まで申込んでください。（松山分館及び有明分館でも申込できます。）

■主催 志布志市教育委員会（志布志市立図書館）

各分館の読み聞かせ会

■安楽分館 7月12（土）午前 10 時～ 読み聞かせ
■松山分館 7月19（土）午後 2 時～ 読み聞かせ
■有明分館 8月23（土）午前 10 時～ 読み聞かせ

お願い

図書館の本は、市民の大事な財産です。図書資料を紛失したり、破損等のないよう大切に利用しましょう！（最近ペットによる破損が多く見受けられますので注意してください）

※紛失や破損等は、必ず窓口にご相談下さい。



本を大切に！

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

郵便はがき

お手数ですが
50円切手
をお貼りください

8 9 9 - 7 4 9 2

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.031/2008-07)



●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所

●電話番号 () -

しぶし市報 読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と蓬の郷ペア入浴券を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)

読者プレゼント 蓬の郷ペア入浴券



※市報しぶし読者プレゼントの入浴券は通常の入浴券です。

〒899-7503 有明町蓬原 351-3
TEL 099-475-2626 Fax 099-475-2600
○営業時間 午前6時30分～午後10時
○定休日 毎月第2・4水曜日

「平成の名水百選」選定記念特別企画

■蓬の郷のお風呂に入って(入浴券を買って)入浴券をもらおう！
蓬の郷親水公園内の普現堂湧水が「平成の名水百選」に選ばれた記念として下記の条件で入浴された方に入浴1回サービス券をプレゼント！

- 条件1 曜日限定 毎週月曜日から金曜日
- 条件2 時間限定 AM10:00～PM1:00
- 条件3 天気指定 当日の志布志市の昼の降水確率が50%以下であること

※サービス券の使用は毎週月曜日から金曜日のAM10:00からPM1:00の間です。

※祝日はこの入浴券のプレゼント及び使用はできません。

■お得な入浴フリーパス券を販売中です。
(年間)42,000円 (3か月)13,500円

※フリーパス券は毎月初めに販売します。

■トレーニングルームのご利用が7月1日から会員制になりました。

※詳しくはフロントにてお尋ねください。



キラリ青春

はるえ
春江さん

25歳 (有明町野井倉)

職業：小学校助手

趣味：ホーミーもどき、絵をかく、歌をうたう

余暇の過ごし方：

劇団まつり座にてミュージカルの稽古、ごくたまに田・畑仕事

理想の異性：骨格がしっかりしている人。背中に雰囲気がある人

夢は：アンコールワットに行くことが夢です。

友人(牧枝みゆきさん)から一言：彼女は小さい頃から好奇心旺盛で、何にでもチャレンジして、思いやりのある意外と負けず嫌いな女性です。

そして、たくさんの引き出しといくつもの仮面を持っている女性でもあります。ある時には海賊の親分、ある時には昭和のお母サン……etc..

それが舞台女優ハルエ！(筋金入りです！)

いつか、地元志布志での公演を楽しみにしています♡

キラリ青春に登場してくださる方を募集しています。自薦他薦は問いません。市報担当までご連絡ください。

■連絡先 TEL 474-1111 (内線 215)



あたら 元気やっこと

萩さん (96歳)

有明町伊崎田

萩さんは明治生まれの元気なおばあちゃんです。

「主人は32歳の時に戦死したんですよ」と話す萩さん。その後、牛を飼ったり、さつま芋を作るなどの農作業を行い一人息子を育てました。

毎日約2キロをシルバーカーを押しての散歩を欠かさず、自宅周辺に生えている草を取ったりして体を動かしています。また、週に1度のデイサービスでは手芸や体操、入浴を楽しんでいます。

家族と同一敷地にある一軒家に一人で住んで悠々自適に暮らし、時々はお炊きをするなど健在ぶりを見せています。また、食べ物や運動など健康管理には気を使っており、カゼはめったにひいたことがなく、介護保険も最近、要支援になったばかりといいます。

6時前には起床し、散歩を楽しみ、時間があれば時代劇や相撲、国会中継のテレビ放送を楽しんでいます。時々、ひ孫が来て算数の宿題を教えると「答えはあっているけど昔と今は計算方法が違うからねかになる」と笑います。

友達を大切に思い、孫やひ孫の成長を楽しみに元気に楽しく暮らしています。

大きなあれ！



わかかな
若菜ちゃん (5歳)

あきな
明菜ちゃん (3歳) (有明町野井倉)

父 優也さん 母 智美さん

一緒に居るとすぐケンカになりますが、またすぐ仲直りして遊んでいます。

もうすぐ産まれてくる赤ちゃんを楽しみに待っています。2人ともおしゃべりなので沢山お話して面倒みてね。

お姉ちゃん達！頼りにしてますよ！(両親より)

あいかな
愛夏ちゃん (8歳) (松山町尾野見)

ゆめちゃん (6歳) てんま
天馬ちゃん (4歳)

父 邦弘さん 母 裕子さん

みんなカレーが大好き！おかわりを必ずします。朝は、ぜんまいざむらいのテレビを見るために3人とも素早く準備をしてくれます。

言うことを聞かなくて、怒ることも多いですが、最近は相談して自ら家事を手伝ってくれます。ケンカするけど、とても仲のよい「きょうだい」です。(両親より)



みゆ
心優ちゃん (1歳1か月)

(志布志町志布志)

父 丈和さん 母 葉子さん

とても明るく元気いっぱいの子優ちゃん。毎日、よく笑い、泣き、おしゃべりもたくさんしてくれます。

最近では、2～3歩歩けるようになりよちよちと歩く練習を頑張っています。

これからも元気いっぱい心優しい女の子に育ってね！(両親より)



『僕たちのVoice』

(社)新大隅青年会議所30周年記念事業
30年前、志布志市、大崎町を中心としたこの地域は新大隅開発計画の拠点地域となり現在に至るまで激しい変化と発展を続けてきました。しかし、過疎化が進み将来の高齢化社会を考えると、この地域の将来は決して楽観視できる状況ではありません。

そこで、次のとおり意見交換会とライブを行いたいと思います。

■日時 8月3日(日) 14時開場

■場所 志布志市文化会館

■内容

●大隅青少年サミット
志布志市近隣の高等学校の生徒会長や学校の代表者を対象としたパネルディスカッション

●木下航志ライブ

2004年、アテネパラリンピック2004のNHKテーマソング「Challenger」を担当するなど活躍中です。今年3月、鹿児島盲学校を卒業した木下さんの歌唱力と演奏をお楽しみください。



■入場料 無料

■問い合わせ先 記念事業事務局
TEL 473-12378 (新平)

お便り

市民のこえ

若者に職場を！

志布志市に住んでいます。市内にどの様な企業があるか、あまり知りません。市報で、企業を紹介してほしいです。高校生をもつ親、仕事をさがしている方が助かると思います。できたら見学できるツアーの様なものをしてほしいです。（からいもさん45歳女性）

人材の流出に歯止めをかけるためにもそのような広報は大切だと思います。次号から、関係課と協力して企業の紹介をしていきます。

右手よいつもありがとうと感謝

主人が庭木の剪定中乗っていた脚立が倒れて右腕を打撲しました。幸い骨折でなく良かったもののパンパンに腫れ、とっても痛そう。

その夜から何をするにも左手の生活です。まず食事、スプーンとフォーク、ごはんは小さなおにぎりにして手に取って食べる。お風呂も一人では入れません。下着も

思うように着れない。こんな時、私がいて良かったと夫婦であればこそと思いつつ、あらためて何気なく毎日使っている右手に感謝の心になりました。人間の体は無くてもいいものなんてないんだと考えて感謝の心になりました。（森幸子さん65歳女性）

大事に至らずよかったですね。パートナーの存在が病気やけがの時は大変力強いものだと感じます。

市報を楽しみにしています

毎月「市報しぶし」を購読しています。故郷志布志を離れて37年、毎月の市報にとっても親しみを感じ、また各地区の行事、情報を細かく掲載していただき懐かしさを感じています。志布志が町から市になり、都会と変わらない発展ぶりで驚いています。

関東には志布志市を愛する関東志布志会があります。会合の中で志布志市の状況や発展ぶりを関東に住む知人達の話で盛り上がり懐かしい限りです。今後も「市報しぶし」の情報を楽しみにしています。（前田四夫さん）

お便りありがとうございます。皆さまのお役に立てる広報紙を作っていければと考えています。



秋川 雅史

志布志市文化会館自主文化事業

千の風になってコンサート'08

～千の風になって～

※未就学児入場不可

■期日 7月27日（日） ■開演 15:00 開場 14:30
 ■会場 志布志市文化会館 ■チケット 全席指定 5,500円（税込み）
 ■チケット取扱 空席残りわずか！
 市文化会館、チケットぴあ・ファミリーマート、サンクス・ローソン
 ■問い合わせ先 志布志市文化会館 Tel 472-3050

お便り市民のこえに今月は5通のお便りを頂きました。読者プレゼントのひまわり券は住所氏名の記入のあった3人の方に差し上げます。（住所・氏名の記入をお願いします。）

文芸

さつま狂句（有明町さつま狂句同好会）

可愛じ娘ん募金の寄付にや札つ頑張つ
 瓶ぬ抱た爺が好つじやった甘諸焼酎
 甘諸植え焼酎会社かい褒められつ
 新焼酎ち言たや女房ずい飲もち言つ

野崎 満夫
 丸目南兵衛
 畑山 敏昭
 宮原 照見

短歌（はなさい短歌会）

霧島の裳裾を照ら夕あかね憧れは淡きあこがれよし
 送られし新茶濃ゆぐゆ差して飲む故郷の味・香 目・鼻窄めて
 庭に棲むとかげの青のその先は切れてあわれよなお生きんとす
 優しさに心和みぬ二人旅肩寄せ歩くセピア色の町
 しらしらと銀河が描く孤の聞声聞かせませ吾がアルタイル
 天の川に届きえぬ愛ぬばたまの夜を突いても重力の蓋
 朝露に初なす・きゅうりちぎり寄せいっばい持てば重たし嬉し
 鳴き交わす雀の朝はにぎやかに桃の葉の中より響く

短歌（有明短歌会）

在りし日の父の日記は詩集なり戦の兄の帰りも待てず
 崩壊の瓦礫の中を子の名前狂気にさけぶ中国の女
 青き空若葉が映ゆる五月晴はるかの鯉は街の宝よ
 それなりに繕ふ事の叶はざり鏡に皺の私が笑ふ
 田植終え台地になびくレジ袋白鷺の群れ飛び交う様に
 半世紀前のガウンを肩にかけ窓辺に写る吾に見とれる
 臥す兄の一期を告げる着信を茫然と聞く茶摘みの最中
 汗を拭き野鳥の声に癒されてしばし手を止め農の幸せ
 スーパ一の袋はたはた風にゆれ早苗田泳ぐ鴨を見張りぬ



操法大会（松山方面隊）

薩摩郷句（志布志薩摩郷句会）

マニフェスト出せち無理ゆ言た見合ん娘
 諄で値切い買わんでよかち叱るでけつ
 不眠症をストレスじやろち婆が診断
 物価高財布は日に日に瘦せつ行つ
 台所いな賞味期限を見れち貼いたくつ
 我がを叱い時な褒めたい婆が生活
 看病疲れペン持ったままつん眠つ
 同級会ちゃん付けさるい髭男
 久振い裸足し土つ踏ん日曜農業

橋口 笑二
 福山 吉連
 木藤 富美
 竹之内零余子
 野村 三味
 樋渡草団子
 満留 ぐみ
 新地 十意
 末村 琢詩



森山小学校近くの水田

俳句（ぎんなん俳句会）

独り居の昼餉に太き粽解く
 葱坊主真つ直ぐ生きて八十路かな
 蔭沼の主の貫禄 墓
 天心に草矢放ちてぼつねんと
 静まりて砂たゞ白し蟻地獄
 初胡瓜まがり工合の面白き
 初めての親子遠足夏帽子
 梅雨の夜の船笛吹ける一度きり

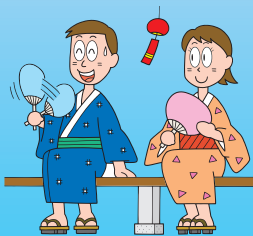
濱松 精志
 河野 通人
 富山 達次
 米澤 二郎
 森下 純吐
 富山 茂子
 北野 治美
 和田 洋文

志布志市打ち水大作戦 2008

打ち水で夏を涼しく

真夏日とは、日の最高気温が30℃を超えた日のことです。最近、この真夏日の日数が全国的に多くなっています。これも地球温暖化の影響でしょうか。

今年の夏は、日本の伝統的な風習打ち水で夏を涼しく乗り切りましょう。



打ち水のコツ

打ち水はやり方を間違えると効果が得られないことがあります。

まず第一に打ち水を行う時間です。一般に朝夕の日が高くない状態で行うことが好ましいといわれています。またホースなどで大量にまくのも好ましくありません。

打ち水のコツとしては、朝夕の涼しい時間帯に庭や道路などに、お風呂の残り湯等をバケツなどにためた水を少量ずつまくのがよいでしょう。

かごしま子育て支援パスポート事業



パスポート申請受付中！

志布志市は県と共同で「かごしま子育て支援パスポート事業」を開始します。子育て家庭に交付されたパスポートを架け橋に、協賛店が独自の子育て支援サービスを提供することで、子育てを温かく応援する地域づくりを進めていきます。

子育て支援パスポートって何？

子育て家庭を地域全体で支援することを趣旨に、交付されるパスポートです。ステッカーの貼ってある協賛店で見せると、いろいろな子育て支援サービスが受けられます。

パスポートの交付対象は？

妊娠中の方、または、満18歳未満の子どもがいる世帯です。



パスポートの交付手続きは？

担当窓口で「かごしま子育て支援パスポート交付申請書」を提出すると、住民基本台帳等で確認のうえ、交付されます。

子育て支援サービスの内容は？

商品の割引やスタンプポイントアップ、授乳スペースの店内設置、ベビーカーの貸出無料など各店舗ごとに異なります。

かごしま子育て支援パスポート事業 市内協賛店(7月1日現在)

国民宿舎ボルベリアダグリ	Tel 472-1478	宿泊料の割引など
有限会社長岡商店	Tel 479-2204	授乳スペースの提供など
有限会社江川商店	Tel 487-2063	酒類の割引など
志布志中央クリニック	Tel 472-1478	18歳未満の方の優先的な診察など
加世田観光農園	Tel 487-2100	ベビーカーの提供や割引など
(有) チョヤベーカーリー	Tel 472-0273	自家製品のみ5%割引
愛ゆみ幼稚園	Tel 472-3436	買い物中の託児サービス(有料)など

■問い合わせ・申込先	本庁福祉課児童福祉係	Tel 474-1111 (内線 176)
	松山支所福祉課福祉係	Tel 487-2111 (内線 275)
	志布志支所福祉課社会福祉係	Tel 472-1111 (内線 201)

病児保育のお知らせ



子どもが病気時に保護者が仕事などの都合により家庭で育児を出来ない場合、回復期にあり保育所などに預けられない場合など一時的に子どもを小児科医療機関に付設された施設に預けることができます。

- 内容 病児および病後児を昼間預かって保育します。
- 場所 井手小児科に併設した、保育施設『慈幼堂』。
- 利用方法
保育を依頼する当日、保護者の方が電話にてお申し込みください。
- 利用時間 8:00～18:00 まで(土日・祝祭日は除く)
(土日等の利用はご相談ください)
- 対象 保育対象は乳幼児・低学年学童になります。
保育は、専任の保育士と看護師等が行います。
- 料金 1人1日1000円となります。(診療費別途)
- 昼食等 乳児はミルク等を持たせてください(調乳は行います)。幼児・学童は昼食おやつを持参させてください。
- ※病後児とは、おたふく・水痘・麻疹・風疹などの伝染性疾患で、病期のピークは過ぎても、まだ感染の恐れのある子どもです。病児とは伝染性疾患はもちろん、発熱している子どもや喘息発作など、実際疾病罹患中の子どもです。
- 申込先・問い合わせ先 慈幼堂(井手小児科) Tel 473-3211



市の人口 5月31日現在

人口	34,866人	(3)
男	16,403人	(△3)
女	18,463人	(10)
転入	86人	転出 76人
出生	25人	死亡 32人
世帯数	15,679戸	(6)

志布志港 平成20年4月分

①入港隻数	59隻
(日本1、外国58)	
②輸出	7億46百万円
③輸入	118億46百万円

資料 鹿児島税関支署



今月の花



ユリ(百合)は、ユリ目ユリ科のうち主としてユリ属の多年草の総称です。

ユリはアジアを中心にヨーロッパ、北アメリカなどの亜熱帯から温帯、亜寒帯にかけて広く分布しており、市内でも多くの方の庭先で咲き誇っています。

今回情報提供された馬場一盛さん宅のユリは以前、苗物市で買った物が自然に増えて今年はこちらにたくさん咲きました。
(情報提供: 志布志町 馬場一盛さん)

交通安全協会らかのお知らせ

6月1日から乗車用ヘルメットに関する規定が変りました。児童・幼児(13歳未満の者)を保護する責任のある者は、児童・幼児を自転車に乗車させるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。

- 問い合わせ先
交通安全協会
Tel 472-4507



うぶごえ
おめとらいます
申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。ご了承ください。

あぐやみ
ご冥福をお祈りします

心でつなぐ“あんしん志布志・大崎”

音楽隊や機動隊がやって来る♪ フェスタ

7月20日(日) 11:00～ 志布志警察署裏大浜緑地公園

・みんなに届け!「防犯大声大会」
・「指紋採取」で犯人探し
・人より賢い?「警察犬」の臭気選別
・不審者を追い払え!「ふれあい劇団」
・「薬物乱用防止広報車」で薬物NO!

・ルールとマナーで「ちびっ子免許証」
・安全第一「グラウンドゴルフ」
・「竹とんぼ」せっぺ飛ばし!元気な子
・自由自在に「白バイドリル」
・「ひまわり号・さわやか号」で交通安全

「あんしん・あんぜん市場」
地元の皆さん
が、飲食物、青果、
特産品等を展示
販売します。

・警察音楽隊「ふれあいコンサート」
・制服を着て「ちびっ子警察官」
・「パトカー・白バイ」に乗って了解!

・不審者とテロを入れるな!「機動隊」
・災害現場に駆け!必死の「救出救助作戦」
・こんなにあるの?「警察特殊車両」



問い合わせ先 心でつなぐ“あんしん志布志・大崎”フェスタ実行委員会 TEL 472-0110

平成20年度 自衛官等募集案内

防衛省・自衛隊では皆さんのチャレンジをお待ちしています。

2等 陸・海・空士	<p>■給与 初任給 159,500円(9か月後 174,300円)</p> <p>■特例退職手当 ●陸上(2年) 619,000円 ●海上・航空(3年) 970,000円</p> <p>■ボーナス 年2回(4.5か月分)</p> <p>■休日・休暇 ●週休2日制 ●年次休暇24日 ●夏季及び年末年始休暇あり</p> <p>■衣・食・住 無料及び貸与 ■資格 18歳以上27歳未満の者(採用予定月の1日現在)</p> <p>■受付期間 8月1日(金)～9月10日(水)</p>
一般曹候補生	<p>■処遇については特例退職手当を除き2等陸・海・空士と同じ</p> <p>■資格 18歳以上27歳未満の者(採用予定月の1日現在)</p> <p>■受付期間 8月1日(金)～9月10日(水)</p> <p>■試験期日 ●1次 9月20日(土) ●2次 10月9日(木)～15日(水)</p>
航空学生	<p>■高卒(見込含)18歳以上21歳未満の者</p> <p>■受付期間 8月1日(金)～9月10日(水)</p> <p>■試験期日 ●1次 9月23日(火) ●2次 10月18日(土)～23日(木)</p>
予備自衛官補 (一般)	<p>■資格 18歳以上34歳未満の者(平成20年12月18日現在)</p> <p>■受付期間 7月22日(火)～10月10日(金)</p> <p>■試験期日 10月18日(土)</p>

問い合わせ先 自衛隊大隅募集事務所 TEL 482-1405 / 市役所総務課消防防災係 TEL 474-1111 (内線 215)

『税金を 納めて安心 未来の日本』松山中学校1年 新村 奈那(税を考える週間 標語の部税務課長賞)
※学年等は平成19年度受賞当時のものになります。

今月の納税

納付期限 7月31日(木) 口座振替日 7月25日(金)

口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税(3期) 介護保険料(3期) 固定資産税(2期)

「税」に関する標語(未発表作品に限ります。)

■募集作品

■応募資格

市内に住所を有する方(中学生以上)
※中学生は学校を通じて募集します

■応募方法

官製はがきにて標語1作品・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上郵送にてご応募ください。(1人1点とします)

■応募期間 9月8日(月) 消印有効

■その他 市長賞ほか各賞準備しています。

■問い合わせ・応募先

〒899-1749
志布志市有明町野井倉1756番地
志布志市役所 税務課 収納管理係
TEL 474-1111 (内線 147・148)



「税を考える週間」に伴う標語募集のお知らせ

国税庁では、毎年11月11日～11月17日を「税を考える週間」と定め、さまざまな広報・広聴活動を行っています。

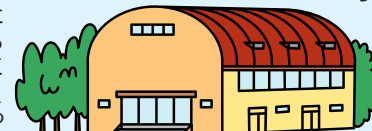
志布志市では「税」について、身近なものとしてとらえ、理解を深めていただくために、「税」に関する標語を募集します。この機会に、税について考えてみませんか。

■問い合わせ先 大隅税務署
TEL 482-0007

このほか、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、安全の確保に欠かせない警察・消防などの活動にも生かされています。

このように、税金は私たちに与えて共同生活を維持するいわば「公費」であり、正しい申告と納税によって支えられています。

税金の使われ方について記載したパンフレットは、最寄りの税務署に備え付けていますので、ご利用ください。



国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した生活ができるようにいろいろな活動を行っています。

私たちが納めた税金は、この活動の財源として、私達の身近なところで使われています。

身近な例として、教育について見てみると、国と地方公共団体が負担した公立学校の児童・生徒一人あたりの年間教育費(平成17年度は、小学生83万4千円、中学生94万8千円)となっています。

社会に生きる税

年金情報

市役所	474-1111 (内線 116)
志布志支所	472-1111 (内線 223)
松山支所	487-2111 (内線 224)

■Pension information

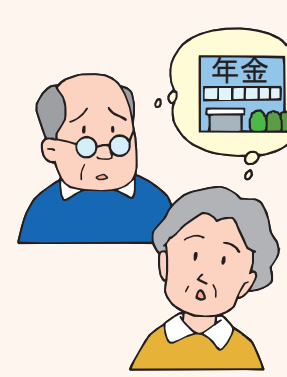
すべての方に「ねんきん特別便」が届きます

■年金記録を確認して必ず回答しましょう

年金記録問題への対応について、厚生労働省は、本年3月14日の「年金記録問題についての今後の対応に関する工程表」等に基づき、今後とも着実に取り組みを進めることとしています。

なお、本年4月からは、3月までに送付した以外のすべての年金受給者に5月までに、また、全ての現役加入者に6月から10月までに「ねんきん特別便」が届けられます。

この度の「ねんきん特別便」は、緑色の封筒で届けられますが、年金記録に「もれ」や「間違い」がなくとも、すべての方が必ず回答することになっています。忘れずに必ず回答しましょう。



■緑色の封筒で届けられます
自営業、専業主婦、学生などの現役加入者の方には、直接、本人の住所に届けられます。

また、会社勤めの方には、お勤めの会社を通じて(協力が得られた場合)もしくは、直接、本人の住所に届けられます。

年金受給者の方には、直接、本人の住所に届けられます。

■住所変更の手続きはお済みですか
「ねんきん特別便」が確実に届けられるためには、正しい住所が必要で、変更の手続きを忘れずにお願います。

■氏名が変更されていませんか
平成8年以前に旧姓で年金に加入していた方は、特に、注意して記録を確認してください。

■相談・問い合わせ先
●鹿屋社会保険事務所
TEL 099-414215121

●ねんきん特別便専用ダイヤル
TEL 0570-0581555
・月・金曜日 9時～20時
・第二土曜日 9時～17時
IP電話・PHS
TEL 03167001144

※社会保険事務所または年金相談センターや都道府県社会保険労務士会でも無料で相談を受け付けています。

●社会保険庁のホームページ
URL=http://www.sia.go.jp/

同時開催 されます

【マラソン交流大会 3K・5K・10K】
【第4回しぶしポートマラソン大会】
(3K・5K・10K・ハーフマラソン)

期 日：平成20年10月26日(日)
開催場所：志布志運動公園陸上競技場



問い合わせ先 福祉課ねんりんピック推進係 TEL 099-474-1111 (内線 175)

平成21年成人式 実行委員を募集します

平成21年1月4日(日)に行われる成人式の実行委員を募集します。新成人対象者のみなさん、自分たちの成人式を自分たちの手で思い出に残るステキなものに創り上げてみませんか？

- 実行委員会 1～2回程度
- 募集人員 若干名
- 応募期限 7月31日(木)
- その他 第1回実行委員会8月予定
- 問合せ先 志布志市教育委員会生涯学習課
Tel. 472-1111 (内線335)

「ふるさと納税」制度

「ふるさと納税」制度とは、ふるさとに貢献したい、ふるさとを応援したいという納税者の思いを実現するため、ふるさとの地方公共団体に寄附した場合に、住民税などが軽減される制度です。

「ふるさと」とは、生まれ育ったまちだけでなく、旅行でお世話になったまちや守りたい自然を持ったまちなども含まれるため、納税者にとって思い入れのある地域を選んで寄附することが出来ます。また、応援したい取り組みや事業によっても選択できるため、志布志市の中で特に応援したい取

り組みや事業があれば、選んで寄附していただくことができます。

■「かごしま応援寄附金」について
志布志市では、「ふるさと納税」制度にのっとり、鹿児島県が窓口となつて応援寄附を募る「かごしま応援寄附金」による取り組みを行っています。

この取り組みにより皆様からいただいた寄附金は、その6割を指定していただいた市町村の施策に、4割を県の施策に大切に活用させていただきます。また県が発行した受領証明書を持つて確定申告等をしていただくことで、寄附していただいた金額の一部を本来納める所得税・住民税から引く(控除する)ことができます。

※詳しくは鹿児島県のホームページをご覧ください。

http://www.pref.kagoshima.jp/hurustonouze/

■ご注意ください！
決して寄附を強要するものではありません。「ふるさと納税」をかたつた寄附の強要や詐欺行為には十分にご注意ください。お申し込みのない方へ、お電話で振込先をお伝えして送金をお願いすることは一切ございません！

■問い合わせ先
市役所企画政策課企画調整係
Tel. 474-1111 (内線254)

基幹水利施設管理事業 導入に伴う同意方について

国営曾於南部土地改良事業は、平成20年度で事業が完了します。これまでに造成された土地改良施設(輝北ダム、ファームポンド、ポンプ場等)は、曾於南部土地改良区に維持管理が移管されます。

このうち、主要施設である輝北ダムについては、鹿屋市・志布志市・大崎町が国の補助事業である基幹水利施設管理事業(事業負担割合国3割・県3割・地元市町4割)を導入し、改良区と共に適切な管理運営を行ってまいります。

この事業を導入し、維持管理費を軽減するためには、受益者の皆様の同意が必要となります。

なお、7～8月中に受益者の皆様のお宅に市職員又は土地改良区総代、職員が同意のお願いに伺う予定です。この事業導入に伴う受益者の皆様の新たな負担はございませんので、ぜひともご賛同をお願いします。

問い合わせ先

市役所 畑かん推進室
Tel. 474-1111 (内線431)



輝北ダム

第2回志布志市 ボランティア標語コンクール

志布志市社会福祉協議会と志布志市ボランティアセンターでは、市民のボランティアに関する理解と関心を深め、心豊かな社会福祉の増進に資することを目的にボランティア標語を募集します。

最優秀賞受賞者は市社会福祉大会にて表彰式を行います。

標語のテーマ

「福祉・ボランティア」に関する分かりやすく、親しみやすいもの

応募資格

市在住の方で、年齢は問いません

■応募締切 8月29日(必着)

応募方法

応募用紙は自由です。但し、1人1作品の応募とします。

はがき、Fax、Eメール、または社協窓口にて標語、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を明記の上「ボランティア標語コンクール係」まで、ご応募ください。

応募・問い合わせ先

- 社会福祉協議会志布志本所 (志布志市健康ふれあいプラザ内)
〒899-7103
- 志布志市志布志町志布志3222-1
Fax 472-11593
- E-mail: info@shibushi-syakyojp
- Tel. 472-1800 (山下)
- 松山支所(市老人福祉センター内)
- 有明支所(市民センター内)

消防署からのお知らせ

カセットボンベの正しい使い方

- 容器を過熱させるような使い方はしない。
- 容器は専用のものを使用する。
- 2台以上並べて使用しない。
- ボンベは高温となる場所に置かない。

※取扱説明書をよく読んで正しく使いましょう。

ガソリンをポリ容器に入れてはダメ

- ガソリンをポリ容器での購入はできません。
- 金属容器で40リットル以上保管する場合は、消防署への届出が必要になります。
- セルフスタンドでは、利用者が直接容器に詰め替えることはできません。

■問い合わせ先 大隅曾於地区消防組合消防本部
警防課警防係 Tel. 099-482-0579
予防課危険物係 Tel. 099-482-5577

九州電力からのお知らせ

台風時の停電に備えて

●停電への備え

強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。

●もし、切れた電線を見たら？

切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触らずにお近くの九州電力へご連絡ください。

●台風による停電の際は

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。停電情報は下記のホームページでもご確認いただけます。※台風等非常災害以外の突発的な停電に際しましては、停電情報はご確認いただけません。

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>

パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>



携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。



九州電力

ずっと先まで、明るくしたい。

農林漁業に使用する

軽油引取税の免税について

軽油取引税は、道路の整備・改修等の費用に充てるための税金です。道路を走行しない農林業用の機械や漁船での使用等については、免税証の交付などの手続きを受けた場合に限り、軽油取引税が免除されます。

- 対象者 農業・林業・漁業を営む者
- 対象となる軽油
- 次の機械の動力源に供する軽油
動力耕うん機その他の耕うん整地用機械、栽培管理用機械、収穫調整用機械、食物繊維用機械、畜産用機械、製材機、集材機、積込機、可搬式チップ製造機
- 船舶(漁船)の動力源に供する軽油

- 免税手続き
- ①あらかじめ県大隅地域振興局に申請して「免税軽油使用者証」の交付を受けます。(「免税軽油使用者証」は2年以内の有効期限が定められています。)
- ②その使用者証を示して、必要な数量だけ「免税証」の交付を受けます。
- ③「免税証」に記載されている販売業者から「免税証」と引き換えに、免税軽油を引き取ります。

④「免税証」により免税軽油を引き取った事実やその数量などを記載した報告書を県大隅地域振興局に提出します。

■免税額 税率は軽油1リットにつき32・1円です。(3月31日まで)

問い合わせ先

大隅地域振興局県税課曾於総務分室
Tel. 099-1482-1111

市報しぶしに掲載する 有料広告を募集します！

- 企業などの宣伝広告
- 企業などの求人広告
- 臨時的なアルバイト募集
- 商店街などのイベント告知など
- 広告の掲載規格
1枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1広告当たり2枠を限度とします。広告枠数は毎月8枠以内とします。

■広告掲載料
1枠当たり月額1万円(2枠の場合は2万円)

広告掲載申込方法

広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20日までに本庁総務課へ提出してください。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。

※市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合もあります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)

市報しぶし概要

毎月12日発行、全面カラー印刷、発行部数1万4400部

問い合わせ先

市役所総務課
Tel. 474-1111 (内線214)

サマージャンボ宝くじ
住みよいまちづくりに使われます！

「サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)」が全国の宝くじ売り場で発売されます。
この宝くじの収益金は、市町村が行う公共事業費などの資金として明るく住みよいまちづくりに使われます。
■発売日 7月14日(月)～8月1日(金)
■抽選日 8月12日(火)
■当せん金支払期間
平成20年8月18日(月)～平成21年8月17日(月)
※この宝くじは通信販売で買うこともできます。
※昨年のサマージャンボ宝くじ(第526回全国自治宝くじ)の時効(平成20年8月20日(水))が迫っております。再度当せん番号の確認をお願いします。

水道修繕当番店

■松山地区			
7月	イケダ		Tel 487-8771
8月	今井水道		Tel 487-8868
13日	イケダ		Tel 487-8771
14日	加世田建設		Tel 487-2057
15日	佐藤建設		Tel 487-2049
■志布志地区			
7月15日～7月21日	宮崎水道		Tel 472-1081
7月22日～7月28日	高吉組		Tel 472-0721
7月29日～8月4日	崎田建設		Tel 473-0050
8月5日～8月11日	志布志水道		Tel 472-3540
8月12日～8月13日	山本組		Tel 472-1101
8月14日	高吉組		Tel 472-0721
8月15日	宮崎水道		Tel 472-1081
8月16日	崎田建設		Tel 473-0050
8月17日～8月25日	山本組		Tel 472-1101
■有明地区			
7月13日～7月19日	山中水道建設		Tel 474-1440
7月20日～7月26日	有徳設備工業		Tel 475-1596
7月27日～8月2日	郡山工業		Tel 475-0008
8月3日～8月9日	西江建設		Tel 474-2113
8月10日～8月12日	山中水道建設		Tel 474-1440
8月13日	有徳設備工業		Tel 475-1596
8月14日	郡山工業		Tel 475-0008
8月15日	西江建設		Tel 474-2113
8月16日	山中水道建設		Tel 474-1440
8月17日～8月23日	有徳設備工業		Tel 475-1596

基本料金だけの水道利用者の皆様へ

水道料金は、水道メーター器が取り付けただけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されていた水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

鹿児島県警察官募集
警察官B(高校卒業程度)を募集します！

- 試験区分
- 警察官B(男性) (鹿児島県志望) 42名
〔警視庁(東京)・神奈川・愛知・滋賀・大阪〕(各2名)
 - 警察官B(女性) (鹿児島県志望のみ) 5名
 - 警察官B(武道) (鹿児島県志望のみ) 2名
- 鹿児島県志望者の受験資格等
- 昭和52年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者
 - 警察官B(武道)は、上記に該当する男性で、柔道2段(高校を平成21年3月末までに卒業見込みの方は初段)以上又は剣道2段以上であること
- 第1次試験
- 試験日 平成20年9月21日(日)
 - 試験内容 教養試験、作文試験、身体検査、実技試験(武道のみ)
 - 試験地 鹿児島市会場、鹿屋市会場 他
※武道は鹿児島市会場のみ
- 採用試験案内・受験申込書配布場所
県警察本部警務課(警察庁舎3階)又は志布志警察署など
※郵送による配布も行っていますので、郵送希望者は下記へお問い合わせください。
- 申込受付 8月6日(水)～8月22日(金)
※郵送の場合は8月22日(金)までの消印有効
- 問い合わせ先 鹿児島県警察本部警務課採用係
Tel 099-206-0110(内線2636) 直通 099-206-2220
URL <http://www.pref.kagoshima.jp/police/>
志布志警察署警務課 Tel 472-0110

7月・8月 休日在宅医診療			
7月 20日	陽春堂内科診療所(内科)		Tel 472-5511
	びろうの樹整形外科(整形・内科)		Tel 471-6611
21日	井手小児科(小児科)		Tel 473-3211
	松下医院(内・外科、皮膚科)		Tel 472-1124
27日	大山病院(内科)		Tel 472-1400
	東郷クリニック(産婦人科)		Tel 473-1035
8月 3日	藤後クリニック(内科)		Tel 472-1237
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)		Tel 471-5000
10日	手塚クリニック(内科、外科)		Tel 472-5565
	石神診療所(内科・皮膚科)		Tel 474-0107
17日	陽春堂内科診療所(内科)		Tel 472-5511
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)		Tel 487-9001
24日	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)		Tel 473-3387
	藤後クリニック(内科)		Tel 472-1237

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(Tel 482-5899)
※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

メダカの学校「親子でふれ合う川遊び(みっちゃびい)」

- メダカの学校志布志分校は、志布志ロータリークラブとの共催で「親子でふれ合う川遊び」を行います。親子で故郷の良さを再確認してもらい、自然の素晴らしさを体験してもらおうと考えています。皆さんの参加をお待ちしています。
- 日時 8月17日(日) 8:30～15:30(小雨決行)
 - 場所 志布志町内之倉潤ヶ野地区営農研修センター
 - 対象 メダカや自然保護に興味のある小・中学生・保護者(小学3年生以上で保護者同伴のこと)
 - 参加費 500円(昼食代を含む)
 - 応募締切 7月30日(定員になり次第締め切り)
 - 内容 川遊び・自然観察会・そうめん流し・水鉄砲作り・千軒太鼓
 - 準備 川で遊べる靴(サンダル等は禁止)・水中メガネ・帽子・軍手・着替え・水着・雨具・タオル
- 問い合わせ先 メダカの学校志布志分校事務局
Tel 472-2537(下野) Fax 472-2537

「しいたけ」「たけのこ」生産者養成講座

- 場所 県森林技術総合センター(始良郡蒲生町)及び現地
 - 時期 9月～3月の4日間(たけのこ)
8月～3月の6日間(しいたけ)
 - 定員 20人(いずれも)
 - 申込 県出先事務所の各地域振興局農林水産部(各支所)林務担当課または各支庁農林水産部林務担当課
 - 申込締切 7月31日(必着)
- 問い合わせ先 県庁林業振興課特用林産係
Tel 099-286-3364 Fax 099-286-5609
E-Mail tokurin@pref.kagoshima.lg.jp
詳しくは鹿児島県ホームページをご覧ください。

2008 志布志みなとまつり「学の夏休み」上映会

- 開催日 7月27日(日) みなとまつり当日
 - 場 所 サンポートしづしアピア2階ホール特設会場
 - 上映時間 1回目 13:00 開始 2回目 14:00 開始
 - 入場無料 1回・2回とも先着50人に記念品進呈
 - 対象 小学校1年から6年生のお子様とその保護者
- 問い合わせ先 新大隅青年会議所 Tel 473-2378

災害発生時には一般の電話や携帯電話はつながりにくくなり、ご家族や親戚・知人の安否を確認することが非常に難しくなります。
N・Tではこの問題を解決するために「災害用伝言ダイヤル(171)」のサービスを提供します。もちろん、災害時に比較的つながりやすい公衆電話からの利用も可能です。
■提供開始
震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話がつながりにくい状況になった場合、N・T側で速やかに利用可能とします。

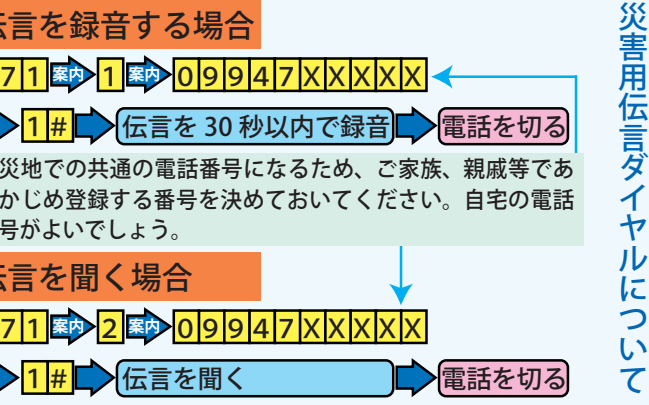
お知らせ
Information

国民生活金融公庫鹿屋支店に「出張相談窓口」を開設

- 平成20年10月に農林公庫は国民生活金融公庫、中小企業金融公庫等と統合し「株式会社日本政策金融公庫」として生まれ変わります。
これに先立ち、当面の間、月2回(1回あたり連続2日間)の割合で国民生活金融公庫鹿屋支店に「出張相談窓口」を開設し、農林公庫の担当者が借入に関するご相談や手続きの受付を行います。
- 場所 国民生活金融公庫鹿屋支店
 - 開設日と時間 第2・第4月曜日とこれに続く火曜日(9月の第4週は9月24日(水)、25日(木)です)
月曜日(及び9月24日) 12:00～15:00
火曜日(及び9月25日) 9:00～12:00
- 問い合わせ先 農林漁業金融公庫鹿児島支店
フリーダイヤル 0120-91-1725

和風交流会～香港青年と和を楽しむ～

- 香港の大学生と一緒に、和風のお菓子や小物づくりを体験しましょう。
- 日時 7月30日(水) 14:00～16:00
 - 場所 カピックセンター
 - 参加費 500円
 - 応募方法 電話、FAX、E-mailで応募してください。
 - 申し込み期限 7月20日(日)
 - 定員 30人(先着順)
- 問い合わせ先
カピックセンター(アジア太平洋農村研修センター)
Tel 0994-45-3288、FAX: 0994-45-3258
E-mail kapic111@po3.synapse.ne.jp



災害用伝言ダイヤルについて

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は39ページに掲載しています

7/12 (土)	ダグリ岬海水浴場海開き(8月31日まで)	29 (火)	
13 (日)	鹿児島県知事選挙投票日 おじゃったもんせクリーン大作戦(市内全域)	30 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ)
14 (月)	掘り出しもの市(10:00～ そおりサイクルセンター)	31 (木)	3歳児健康診査(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)
15 (火)	法律相談(13:00～15:00 志布志支所5F会議室) 心配ごと相談(10:00～15:00 老人福祉センター松山) 5歳児歯科検診(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30～13:50受付 有明改善センター)	8/1 (金)	
16 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談(13:00～17:00 有明改善センター) 母子手帳交付(13:30～16:30 本庁保健課窓口)	2 (土)	子どもフェスティバル2008(13:00～16:30 市文化会館)
17 (木)	行政相談(13:00～16:00 志布志支所5F会議室) 2歳児・5歳児歯科検診(13:00～13:15受付 やっちくふれあいセンター)	3 (日)	
18 (金)	1歳6か月児健康診査/麻疹風しん混合予防接種 (13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	4 (月)	
19 (土)	ダグリ岬遊園地プール開き(8月31日まで)	5 (火)	法律相談(13:00～15:00 本庁3階会議室) 心配ごと相談(10:00～15:00 市民センター有明) 心配ごと相談(10:00～15:00 老人福祉センター松山)
20 (日)	パラクライダー見学・体験試乗会(10:00～ 宮田ランディング場)	6 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談(13:00～17:00 有明改善センター) 両親学級(9:30～9:40受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30～16:30 本庁保健課窓口) 肺がん検診(有明地区)※1
21 (月)	海の日	7 (木)	乳児健診/BCG予防接種(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30～13:50受付 有明改善センター) 肺がん検診(有明地区)※1
22 (火)	心配ごと相談(10:00～15:00 市民センター有明)	8 (金)	2歳児・5歳児歯科健診(13:00～13:30受付 有明改善センター) 肺がん検診(有明地区)※1
23 (水)	年金移動相談所(10:00～15:00 志布志支所5階会議室) 心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種(13:30～14:00受付 アピア2階ホール) 母子手帳交付(9:30～12:00 松山支所福祉課窓口)	9 (土)	
24 (木)	1歳児歯科相談(9:30～10:00受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30～12:00 宇都鼻研修センター)	10 (日)	
25 (金)	1歳児歯科相談(9:30～10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30～12:00 やっちくふれあいセンター)	11 (月)	肺がん検診(有明地区)※1
26 (土)	志布志みなとまつり(前夜祭)	12 (火)	肺がん検診(有明地区)※1
27 (日)	志布志みなとまつり(本祭)	13 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:30～12:00 松山支所福祉課窓口)
28 (月)		14 (木)	

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

編集後記

▼童謡「一年生になったら」の歌詞で「友達100人できるかな」のフレーズがありますが、市内の小学校の半数以上が児童数100人未満です。▼特集の取材で、全校児童27人の田之浦小学校に幾度となくお邪魔しました。▼同小学校では、毎週、月曜日の昼休みは「校長先生と遊ぶ日」で、子どもたちは給食も早めに済ませて「楽しく遊ぶでいきました。▼校長先生と一緒に遊ぶ子どもたちの姿に懐かしい風景を見たような気がしました。▼私たちも大勢で一緒に遊ぶことで次第に自分の役割が分かり、先輩や後輩との付き合い方が身に付いたものです。▼クラブ活動・塾通いで多忙な子どもたちが多く、人間関係が細切れで希薄になっている現在、たまには勉強も忘れて一生懸命遊んでいる子どもたちを褒めてあげようと思いました。(山本)

7月・8月の行事予定
げんき市(昭和通付近)
毎週土・日曜日(9時～15時)
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
7月27日(9時～12時)
戌の市(宝満寺跡)
7月21日、8月2日、14日
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時～11時)
そば処ちんたら庵(山重芝用国道沿)
毎週日曜日(11時～14時)
掘り出し物市(そおりサイクルセンター)
8月11日(10時～)